

關大

第544号

平成20年（2008年）3月15日発行
奇数月15日発行・昭和30年8月6日第三種郵便物認可

関西大学校友会

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 関西大学会館

電話06 (6368) 1121 (代) FAX06 (6380) 8476

URL <http://www.kandai-koyukai.com/>

Eメール koyukai@jm.kansai-u.ac.jp

卒業特集

一軸会長・河田学長・森本理事長の新卒業生に贈る言葉

新卒業生・定年退職教授の「大学を去るにあたって」

2008年スプリングフェスティバル4月6日開催

理工系3学部開設・工学部創立50周年記念祝賀行事5月17日(土)に開催



平成20年3月6日竣工の第4学舎3号館 空中テニスコートと屋内グラウンドを併有する



～千里山中央体育館～

平成18年10月15日に開催された母校創立120周年記念校友総会の会場となり、初めて足を踏み入れた校友も多かったのではないだろうか。

千里山キャンパスの再整備計画の一環として、体育施設の充実を目的に、旧第2グラウンド(野球場)跡地と周辺を整備し、「第2体育館」として建設され、平成6年3月20日に竣工した。総床面積は約9,200㎡。

2階のメインアリーナは球技種目フロアだが、6千人が一堂に会することのできる広さを有し、学部入学式や卒業式(写真下)、また教育後援会総会会場などにも使用されている。1階には、多目的に使用するフロアと武道系種目を中心に使用するフロアの2つのサブアリーナがある。また、3階には約180mのU字型ランニングレーンが設置されている。設計者は、学内の多くの設計を手がけた村野藤吾の流れを汲む齊藤格司(齊藤設計事務所)。

なお、学内施設の名称変更に伴い、平成14年4月1日に「千里山中央体育館」と改称された。

卒業特集

一軸会長・河田学長・森本理事長の新卒業生に贈る言葉	2
新卒業生・定年退職教授の「大学を去るにあたって」	4
校友会から「新卒業生」の皆さんへ	10
理工系3学部開設・工学部創立50周年記念祝賀行事5月17日(土)に開催	11

大学関係

第4学舎3号館(屋内グラウンド・空中テニスコート)竣工	14
新第1学舎1号館完成、あすかの庭・高松塚古墳壁画再現展示室も誕生	14
大阪医科大学・大阪薬科大学と全国初の共同学部 平成22年設置へ	15

学生関係

高橋大輔四大陸選手権初V!	17
体育会馬術部 全日本学生優勝祝賀会開く	17
アーチェリー部石井選手 全日本室内個人選手権優勝etc.	18
きらっ人校友録⑪(社)神戸日仏協会 秘書 小谷 舞さん	12

本部関係

2008年スプリングフェスティバル開催要項・総会等開催団体一覧	20
新年互例会に230余人が参集	23
第24回支部対抗親睦ゴルフ大会 5月20日に開催	24
オース!ごきげんさん。◆大城規由(上)	19
北から南から(各地支部だより)	25
会と催し	35
校友短信	36
校友トピックス	37
新刊紹介	38
訃報	40

葦の雫

寒いときにはやっぱり、「なべ」です。食いだおれのまち、大阪には、「チャンコ」はもちろん、「うどんすき」や「紙なべ」さらには「草なべ」や朝鮮伝来の「カムジャダン(イモなべ)」など……、大阪ならではの鍋がたくさんあります▼

「すき焼き」は東京にもありますが、これは大阪で農具の「鋤(すき)」を使って肉を焼いたのがその語源といわれています。大阪でいうすき焼きは、東京ではむしろ「牛なべ」。最近、大阪でも「牛なべ」屋ができていますが▼ところで、職場の仕事仲間や取引先との飲み会にでかけるとき、大阪人は必ずといっていいくらい「行こ行こ」といいます。飲み屋に着いても「ワインたのか?」「たのもたのも」▼休みの日も、「ひさしぶりにソフトボールしようか?」「やるやろ」。普段でも、「テレビみたか?」に対しては「みたみた」。「おまえ、聞いたか?」には「聞いた聞いた」。「会議で忙しいけど、昼メシ食うたか?」「食うた食うた」。果ては、「そやな!」「そやそや!」まで▼なんで大阪の人間は言葉をかさねるのでしょね?一度、飲み屋にいったとき耳をすましてみてください。自分が言っているのにも気が付くかも。大阪人の「愛想のよさ」としか言いようがありません。やっぱり「大阪文化」は庶民がつくるんですね。

ビルメンテナンス業界初のISO-9001, ISO-14001, OHSAS-18001 三規格認証取得企業として、「作業品質&マナー」「環境」「安全」の向上を通じ、オーナー様・ユーザー様からの信頼に応えます。

株式会社 大阪ビルサービス

〒540-0012 大阪市中央区谷町二丁目4-5 Tel 06(6941)3306 E-Mail info@obsf.co.jp



ISO- 9001



ISO-14001



OHSAS-18001



五千八百余人の新学士が誕生、期待を胸に社会へ翔く

桜が淡いピンクの蕾をふくらます春分の頃、学園は卒業の季節を迎える。大学・大学院を卒業し、大きな期待と不安を胸に、新たな出会いを求めて実社会へ飛び出していく開花の時だ。それは、私たち先輩校友が新しい仲間を迎える時でもある。

平成十九年度の学部卒業式は、三月十九日午前十一時から千里山キャンパス・中央体育館で挙行され、五千八百余人の新学士が誕生する。また、大学院の学位記（修士・専門職）授与式は三月二十二日午前十時から第二学舎四号館B1Gホール一〇〇で行われる。修士課程と法科大学院（専門職）、今年一期生を出す会計専門職大学院の修了者は合わせて七百四十余人。

「卒業特集」として、一軸浩幸校友会長と河田悌一学長、森本靖一郎理事長から「新卒業生に贈る言葉」を、課外活動など学生生活で顕著な実績をあげた八人の新卒業生に、卒業にあたって「学生生活四年間の思い出と今後の抱負」を語っていただいた。

また、三月末には校友には思い出深い二十二人の恩師の先生が定年退職される。代表して六人の先生から、関大を去るにあたって「お別れの言葉」を寄稿いただいた。

なお、第一高等学校の卒業式は、一足早く二月二十三日午前十時から秀麗館で行われ、四百四十九人が卒業していった。

新卒業生に贈る言葉

校友のネットワークに参加を

校友会長 一軸 浩幸

る。

四年間のキャンパスライフを終え、母校を飛び立つ諸君に心からおめでとうとお祝いを申し上げます。

古都・奈良に春を呼ぶ東大寺二月堂の修二会（お水取り）が、いよいよ三月一日日本行入をした。春は別れと出会いの季節でもあ



企業や官庁への就職、更に学問を究めようと大学院へ進学、すべて長い人生の希望に満ちた再出発点に立っております。人生に挫折はありません。あきらめない、投げださない。なにことも捲土重来です。我慢、辛抱

そして忍耐です。昨年、贈ることばとして「石の上にも三年、早期離職は慎重に」と書きました。転職される諸君も少なからずおられるでしょう。しかし、これは更なる飛躍を目指す手段であります。不平、不満を申しはいけません。

大学というものは、就職をするための予備校ではありません。最高の教学の環境のもとで四年間、社会とは、生きるとは、人間とは、良き指導者・良き友とともに思考を重ねて業を卒えたのです。母校、学部、「強い関西大学」のもとで最良の至福者であったと思います。

諸君を迎える校友OB・OG

の組織体、関西大学校友会は地域支部を含めて全国に二百五十以上の団体があります。校友会と支部等のネットワークも全国に確立しております。諸君はどうかこの組織に属しましょう。縦、横の連携を得ましょう。卒業生延べ三十万人の大所帯です。先輩諸兄弟の説話をうかがいましょう。必ずや人生の糧を得られます。

「二輪咲いても花は花です」をはなむけに、大いに頑張ってください。母校は文字どおり母なる大地です。

KANSAI UNIVERSITY
KUグッズ

For Memory & Campus Life

記念品やお土産に是非ご利用下さい

●詳しいお問い合わせは

関西大学生協同組合 TEL: 06-6368-7536 E-mail: ku-shop@kandai.ne.jp

インターネットからお申込みいただけます ⇒ <http://www.kandai.ne.jp/>

誇りと自信をもって！

学 長 河 田 悌 一



して少しばかりの不安を胸に、今日のこの晴れの日を迎えられたことでしょう。

おそらくみなさんの多くは充実感、達成感、満足感をいだくとともに、関西大学に学んでよかったという感慨を胸に、友人、後輩、教職員に別れを告げ、この学園を旅立っていかれることでしょう。

今後の長い人生の折々に、みなさんの体験の一つひとつが、忘れ去ることができぬ貴重な若

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

みなさんは、いま新たな旅立ちを前に大きな期待や希望、そ

き時代の宝物として、走馬灯のように想い出されるに違いありません。

みなさんが関西大学を卒業される二十一世紀初頭のいま、グローバル化という「怪物」が、洋の東西を問わず横行しています。そのグローバル化には、共通の考えがみられます。

すなわち、①市場原理を優先し、②科学技術と経済成長と競争社会とを重視する、というものであります。

文明史的にみれば、それは携帯電話、ワンプロ、パソコン、インターネットの流行に象徴されるものです。たとえば一九九七年、中国では、インターネット

の利用者は六十二万人。それが昨年は一億三千七百万人に達し、この十年間でなんと約二〇四倍に増加しました。

こうした状況を考えるとき、みなさんは卒業したからといって、本を捨てて勉強をやめるというわけにはいきません。グローバル化がますます進展するなかで、つねに真剣に学ぶ意欲をもちつづけ、自分自身を知的にも、道徳的にも、成長していく必要があります。

かならず週に一冊は書物を読む、といった学ぶ努力を今後もつづけて欲しいのです。

ある文学者は、次のようにのべています。

——どれだけ面白く本を読み、どれだけ美しい絵を見て、どれだけ素晴らしい人びとと出会ったか。これが、私たち人間にとつての最後の財産になるのです。

この言葉を、卒業生のみなさんに贈る言葉としたい、と思います。

と同時に、関西大学の卒業生であるということに誇りと自信をもって、日本のみならず世界各地で、少しでも世のため人のためになる、有意義で裕り豊かな人生を歩んでくださることを希望しています。

「強い関西大学」は皆さんの双肩に！

理事長 森 本 靖一郎



申し上げます。

今後、いずれの道に進まれるにせよ、学生時代に培った学力や様々な経験、それらを通して果たした人間的成長こそが、何よりも、これからの人生を歩んでいく大きな糧になるでしょう。

皆さんが在学しておられたこの数年の間に、関西大学は著しい躍進を遂げました。「わが国で一番元氣のある大学は関西大学」との評判を、そこかしこで耳にするようになっていきます。

このことは、きっと皆さんも社会に出られてから、在学中以上に実感することでしょう。勉学やクラブ活動に勤しんだ皆さん一人ひとりの総力が、この評価をもたらしただのもある、ということをお伝えしたいと思います。

最近では、新聞紙上やテレビのニュースでも、関西大学の名前を見聞きする機会が大変多くなってきました。

今年に入ってからでも堺市への進出や、大阪医科大学・大阪薬科大学との共同学部設置構想のニュースが大きく取り上げられ、注目が集まっています。

また、念願のグローバルCO

E獲得を筆頭に、GPその他、教育・研究面での競争的資金の獲得においても、次々と目覚ましい実績をあげているところです。他にも、世界に誇るトップスケーターとなった高橋大輔選手をはじめとする体育会各クラブの活躍、文化面においては法学部卒業生である西加奈子さんの第二十四回織田作之助賞大賞受賞など、画期的な業績は枚挙にいとまがなく、関西大学で養われた多様な才能が次々と開花していることを全国に示しています。

しかし、今後、未来永劫にわたって「強い関西大学」であるためには、社会における卒業生皆さんの活躍が、その成否を握っていることを、ここで申し上げます。皆さんの活躍こそが、関西大学の評価を高めるものであり、関西大学の評価がますます高まれば、卒業生皆さんの活躍の場は、ますます広がっていくことでしょう。

どうか、関西大学の卒業生として、自信と誇りを胸に、力強く自らの道を歩んでください。

卒業にあたって

2年間の裏方の仕事で
多くの人たちの支え知る

井尻 有紀子(文4)

アイススケート部。平成17～18
年度総主務。

大学生活を振り返ると、クラブで過ごしたことが多く思い出され、本当に四年間早かったなと感じます。

私は中学からスケートをしていて、大学もスケート部のあるところを選びました。大学からはスケートの費用は自分で稼ごうと、常にアルバイトはしていて、早朝にアルバイトをし、学校に行き、それから練習に行っていた時期もありました。

二回生になってからはクラブのマネージャー的な仕事をする総主務を任せられました。私達の代は一つ上の先輩がいてなかった為、総主務を二年間務めました。連盟や試合の登録、練習・



本人左

合宿場の手配、OBさんへの連絡、書類の作成などをしていました。こうした裏方の仕事をすることで部がどのように運営され、そしてアイススケート部がどれだけ多くの人々の支えにより成り立っているかという事を知りました。

そんな幹部の間は毎日が忙しく、日々悩んだり泣いたり、部の行事ではよく熱も出しました。そして私はテキパキとこなす方ではなく、仕事も手こずってばかりだったので、いろんな人に迷惑を掛けてしまいました。しかしそんな私でも見放さず親身に相談に乗ってくれる部員や先輩がいてくれたお陰で本当にいつも助けられていました。当時はしんどくて、早く過ぎてしまえと思っていた幹部時代も今思い返すといい思い出になりつつあります。そしてクラブを通して多くの人と出会うことが出来、また普段出来ないような経験も沢山してこれたのだと思います。四回生になり幹部を引退した学生最後の年はのびのびスケートをしました。これから新しい環境に変わっても、これまで支えて頂いた全

ての方々への感謝を忘れず、また新しく出会う人達と共に頑張っていきたいと思っています。

人と人の繋がりがから
生まれる「力」に感動

川村 広行(社4)

平成19年



度学術研究会
運営委員
会委員長。

学術研究

会は二十二の団体で構成されており、研究する学術分野は語学や法政、マスコミ等多岐にわたります。その委員長の任を解かれた今、私は後輩達に何が残せたのかよく自問自答しています。

私は部活の先輩に特に可愛がられていたので、課外活動には一際強い思い入れがありました。一回生の冬、学術研究会の合宿に参加した私は、学研創設の歴史や、先輩方の努力と情熱に触れ、無性に自分の可能性を試したい衝動に駆られました。そうして飛び込んだ学園祭の実行委員会、自分の無力さを痛感し打ちのめされました。だからこそ、全員で力を合わせて学園祭を成功させた時、人と人との繋がりがから生まれる力の大きさに強い感動を覚えました。

そして迎えた大学生活四年目、

胸中をよぎるのは先輩達との思い出。いよいよ私達の番になったのです。皆が研究活動を行う為に一番必要なのは何か、検討を重ねた結果、歴代委員長の悲願であった本部昇格に辿り着きました。その過程は容易ではなく、幾度も話し合いを重ねました。衝突する事も度々ありましたが、その分満足できる結果を得られました。多くの団体の協力と、信じてついてきてくれた後輩達、そして時には叱り、励まし、支えてくれた仲間達の力が合わさり、遂に実現する事ができました。ですが、未だにこれが後輩達のためになったのか迷ってしまう時がありました。

先日、学術研究会の合宿にOBとして招かれた時、そこで後輩達の笑顔と瞳に宿る光を見た瞬間、迷いが晴れました。

私は生涯、彼らの笑顔を忘れないとともに、こんなにも素敵で心強い仲間達と過ごせた関西大学での四年間を何よりの誇りに思います。

仲間の期待と信頼が

励みと支えになって

田坂 直也(法4)

平成19年度体育会本部(陸上競技部)。

関西大学に入学し、すぐに私

雄大な海岸美 緑豊かな山々 山陰の旅情/香住海岸

新鮮な海・山の幸を料理！懇親旅行、ゼミ旅行などお気軽にご利用下さい
(海水浴の予約受付中！早めどうぞ)

◆豊富な海の幸 荒磯料理 ◆高級和牛のふるさと但馬牛料理

◆冬の味覚かに料理 (11月初～3月下旬) その他ご予算に応じて料理致します。

香住温泉内湯

香住生まれのOBが経営しております

海辺の宿 はまかせ荘

ご予約・お問い合わせはお気軽にどうぞ

TEL 0796-36-0773 FAX 0796-36-1898 <http://www.hamakazeso.jp>

兵庫県美方郡香美町香住区下浜 (香住駅から車で4分)

関西大学・教育後援会・千寿会・一高・一中・幼稚園ご下命店
学・校章型薯蕷(上用)謹製

厚生大臣賞
日本食品衛生協会会長賞

和洋菓子司

株式会社 昌月堂

〒556-0011 大阪市浪速区難波中3丁目13番28号
電話(06)6641-1666(代) (06)6641-6565(代)
FAX(06)6647-6478

取締役会長 山本 俊雄(千寿会会員)
代表取締役 山本 雅己(S53学1法卒)





は体育会陸上競技部に入学しました。そして、体育会本部という体育会の中心となるべき組織にも入りました。これらが私の大学四年間のすべての始まりで全てであったと言えます。楽しさ、苦しさ、自分の成長、失敗など本当に多くのことをこの関西大学体育会を通して学び、感じ取ることができました。

今思い出すと本当に多くのことをしてきました。総合関関戦の実行委員長や体育会卒業式の企画など体育会本部員としての仕事や、陸上競技部の一部員としての思い出がよみがえってきます。その一つ一つの思い出には様々な感情があふれ出てきます。つらかった事、苦しかったこと、いくつもの失敗から自分の不甲斐無さに嫌になったことは何度もありました。ただそれ以上に周りが期待してくれていること、「田坂ならできる」と信じてくれていたことは、私にとって本当に励みになりました。私を支えてくれました。

私を助けてくれた陸上競技部の仲間、体育会本部を始めとする多くの体育会関係者と共に目標の達成、様々な行事の成功のために過ごした多くの時間は、私にとって何事にも変えられない大切なものです。

学年が上がるごとに多くの仲間と知り合い交友を深めました。本当に多くの友人ができたと思っています。このつながりがこそが私の大学四年間の思い出であり、財産であると思います。卒業してからもこの大切な多くの友人と共に、環境は違いますが、大学時代と変わることなく切磋琢磨し自分を成長させていきたいと思っています。

そして、私がこの誇るべき関西大学に在籍し充実した四年間を送ることができた全ての方に感謝したいと思います。本当にありがとうございました。

関大らしさ 大切な仲間たちと過ごし 充実した大学部活動生活

谷垣 裕子（文4）

バスケットボール部女子平成19年度主将

大学生活を振り返ってみると、思い出するのは大学生活の大半を占めていた部活動のことで。入学した時は人数も少な

かったのですが、徐々に人数が集まり、また戦力的にも優秀な選手が集まってきました。それから一人一人の意識も高まっていき、「一部昇格」という目標が設定されました。そしてその目標を達成するべく、練習だけでなく、トレーニング面でも強化が始まりました。サッカー部と一緒に走ったり、階段を走ったり、思い出すだけで息があがりそうなくらいしんどかったです。しかし、しんどく辛い練習でも部員同士で声をかけあうことでやりぬくことが出来ました。また、練習やトレーニングが終わった後、部室でまったりしたり、ワイワイ騒いだりする時間が私は好きでした。

四回生になり、主将という立場になったとき、私に務まるのだろうかという大きな不安がありました。しかし私を時に厳しく、時に優しく支えてくれた同級生、とても力強く一生懸命で頼もしい後輩たちがいたからこそ、私は主将を務めることが出来たのだと思います。

「一部昇格」という目標を掲げ、部活をしてきました。結果、目標を果たすことが出来なかったけれど、一つの目標に向かい、部員全員が同じ気持ちで努力することの素晴らしさを感じるこ

とが出来ました。また、「チーム一丸」「関大らしさ」が私たちの合言葉でした。しんどいときこそこの言葉を確認し、明るく元気にバスケットボールをしていました。最後の引退試合では今までになく盛り上がりがありました。また、一生懸命で必死なプレーや、試合に出ていなくても一生懸命声を出す部員たちを見て胸が一杯になりました。勝負ではもちろん勝敗も大事ですが、人の気持ちを動かせるプレーヤーになり、その結果、「一部昇格」という目標を達成してほしいと思います。私たち卒業生もこれからは、一OGとして精一杯応援していこうと思います。

四月からは大学を離れ、社会人になりますが、大学生活や部活動で学んだことを活かし、人間的に格好良い女性になりたいと思います。また、大学生活で出会った仲間たちとの繋がりをこれからも大事にしていきたいと思っています。

「何か始めたい」気持ちを ボランティア活動で形に

福井 友則（文4）

ボランティアセンター学生スタッフ。

私は最初「何か始めたい」と



FACADE DESIGN & ENGINEERING



YKK AP株式会社
ビル建材第一事業部 大阪統括営業部
〒540-8534 大阪市中央区谷町4-8-7
TEL: 06-6947-4141
http://www.ykkap.co.jp/facade/

内外国 特許・商標・出願全般 特許侵害事件 鯨島国際特許事務所

所長・弁理士 鯨島 武信

〒550-0013 大阪市西区新町1丁目2番13号 新町ビル905

（地下鉄四つ橋線四ツ橋駅 1A号出口 北へ3分）
（地下鉄四つ橋線本町駅 22号出口 南へ5分）

電話大阪 06 (6531) 7431 (代) ファックス 06 (6531) 7435
Eメール office.samejima@nifty.ne.jp



という漠然とした気持ちで、ボランティア学生スタッフに参加しました。私が参加したのは三回生の春からでしたが、当初学生スタッフはまだできたばかりの団体であり、全てが新しく始めることばかりでした。その中で、自分のこの漠然とした気持ちを形にしてい

ため、自分なりに試行錯誤を繰り返しながら活動に参加してきました。

特に学園祭で行ったりサイクル活動を中心とした環境キャンペーンについては、後輩と共に責任者の一人として企画段階から積極的に関わり、学生スタッフの仲間やボランティアセンター職員の方はもちろん、学外団体の方々と協力してこの企画を成功させることができました。他にも、関大と地域連携協定を結んでいる奈良県明日香村で村制五十周年の花桃記念植樹活動を行ったりと、学生スタッフだからこそ関わっていくことのできる活動に参加してきました。

そして新しい後輩たちが仲間となってくれてからは、たばこマナーキャンペーンや新潟県中

越沖地震募金活動などを行い、大学の広報や新聞にも紹介していただき、学内外問わず前年以上に充実した活動になったと思います。学生スタッフに参加する時の「何か始めたい」という私の気持ちも、これまでの活動を経て一つの形になったと今では感じる事ができます。これもひとえに、今の仲間たちと出会い共に活動してこれたおかげです。

最後に、二年間という短い期間でしたが、職員の方や先輩方、同回生の仲間、そして後輩の皆の支えがあったからこそ今の自分があり、心から感謝しています。社会に出てここでの経験を大切に、新たな一歩を踏み出したいと思います。

学生生活のほとんどが

詰まった誠之館

宮西 浩則(商4)

平成19年度文化会本部長。

課外活動ばかりだった四年間が終わろうとしています。誠之館という決して広くはない建物に、心から泣いたり、笑ったりした私の学生生活のほとんどが詰まっています。今でも自信を持って言えることは、誰よりもあの建物と、そして文化会を愛したということです。

文化会二十七団体、千二百人の代表だった本部長としての生活の中で、私だけの手腕でやり遂げたことは本当に、ごく僅かなことです。強いて言うなら、皆に助けて貰う手腕にだけは長けていたようです。私に命じられれば嫌とは言えない後輩達への礼儀には気を配ったつもりですが、それも結局は尊敬出来る先輩方に教わったことに他ならないのです。

イレギュラーだらけの一年間を苦勞して乗り越えたことが私の誇りとなったことは事実ですが、それは全て、多くの人々との出会いの中で学んだことを忠実にこなしていった結果に過ぎません。文化会、そして私のために時間を犠牲にしてくれた後輩を愛することは当然の礼儀です。そして、私を成長させて下さった先輩方のように、慕われる先輩に自分もなりたいという一心でやり抜いた結果が昨年の実績として、それなりに評価されただけのことです。結局、物



事の本質はいつでも単純で、その単純さ故に見つけにくいのだろうと感じました。

四年間の経験で得た、感謝の気持ちを忘れずに行動していれば必ず結果がついて来る、という教訓を忘れずに、校友として母校の名誉の為に活躍する人間になりたいと思います。

最後になりましたが、偉大な先輩方と大切な仲間達、素晴らしい経験を積ませてくれた関大、そして、私を慕ってくれた後輩達に心から感謝致します。

満足する競技生活を送ることができた学生生活

松村 久基(文4)

射撃部主将。全関西大学ライフル射撃選手権大会で、三季連続総合団体優勝。二〇〇五年ハンガリーのフダベストで開催された世界学生射撃選手権大会の日本代表選手、団体優勝に貢献した。

私は関西大学に入学したとき「射撃部を日本一にしたい」という思いと高校時代に特に射撃で優秀でなかった私を拾ってもらえたという経緯から「関西大学に恩返しをしたい」という思いがありました。入学当時は関西の強豪校との距離は遠く全国大会でも実力の違いを痛感することが多くありました。



しかし部員全員の努力はものろんのことながらOBの方々や大学関係者の方々のご支援のお陰もあり、徐々に他大学との距離が縮まることを感じ、自身の技術も高まり国際大会でメダルも獲得できるようになりました。そうした中で大学の千里キャンパス内に射撃場を建設していただけることになりました。私は恩返しをしたいと思いますのですが、ますます大きなご恩をいただくことになりました。そして私が三回生のときに先輩方の多大なる活躍もありついに全関西大会で優勝することができました。

その後私は主将を任せていただき、先輩方が残された関西王者関大の名に恥じない結果を残さなければならないという責任と重圧の大きさに戸惑うことも

ありましたが、結果を振り返ってみれば部員全員の「勝つ」という思いが繋り、全関西大会で春・秋と優勝し先輩方の優勝から続けて三連覇を果たし、全日本学生大会においても四位ではありましたが、実質二位という恥じることない成績を残すことができました。

私は四年間とても満足する競技生活を送ることができましたが、まだまだ関西大学に対する恩返しができたとは思えません。これからは射撃だけでなくあらゆることから関大のために私自身ができることをしていきたいと思っています。

さまざまな経験をさせてくれたクラブ活動

守谷 翔(経4)

重量挙げ。85 kg級で関西学生選抜選手大会で三連覇を達成。

学生生活を振り返ってみると、重量挙げ部の活動が大部分を占めていたと思います。



マイナーというイメージのある競技なので、大学の部員数もそれほど多くはありませんでした。そのため、一回生のときから様々な大会に出場する機会があり、その結果、関西学生選手権では三連覇を果たすことが出来ました。

私の一つ上の学年と一つ下の学年がいなかったために、二回生の時には、同期の三人だけで活動するという時期もありましたが、その分、部員同士の団結は強いものになりました。

また、二回生の秋学期からは、アメリカでもトップクラスの選手であるベンが交換留学生として関大に一年間来ていた事がありました。外国の選手と練習やコミュニケーションなど交流することにより、自分の持っていた競技観とは違った点から考えてみるという貴重な経験が出来たのでよかったです。

四年間を通してさまざまな経験をすることができましたが、私が在学中に果たすことが出来なかった「全日本インカレI部昇格」を目指して、これから後輩たちには頑張ってもらいたいと思います。

私は卒業して社会人になっても競技を続けていくつもりなので、今後もこの四年間で学んだ

ことを生かして頑張っていきたいと思っています。最後になりましたが、四年間続けてこられたのも多くの人たちに支えられてい

大学を去るにあたって

真に「強い関大」を願う

法学部教授 池田 敏雄



気付いてみれば七十歳！私は、今年三月をもって関西大学を退職することになりました。昭和四十六年四月に赴任しましたので、三十七年間奉職したことになります。何はさておき、この間、研究・教育の場を与えていただいた学校法人関西大学に心より感謝の意を表します。

私が赴任した当時は、正門を入ると最初に目にとまるのが大きな第一グラウンドで、ドイツの高名な法学者が本学を訪れた際、体育大学かと訝ったという話を思い出します。現在は、そこに総合図書館が立つなど当時の施設や建物がほとんど見られなくなり、時代の推移を感じざ

たからだと思います。その支えてくださった人々に感謝して新たな一歩を踏み出していきたいと思っています。

を得ません。私が慣れ親しんだ第一学舎の一号館も今春に向けて新しい姿を見せ始めたこの頃です。古いものに愛着を感じるののは、当然の感情でしょうが、キャンパスが整備され、利用上、安全上、美観上などのキャンパス機能が向上することは、教職員、学生諸君を始め利用する者にとって好ましいことだと思います。

新しいといえば、このところ「強い関大」という惹句がよく叫ばれます。従前は「学の実化」が強調されてきたところで、現在も色あせておらず、関大人の共通認識でしょう。

ところで、「強」の文字は弓弦の天蚕糸が強靱であることを示す意であると言われていますが、価値中立的で、「強」の付く用語には良い意味のものも悪い意味のものもあります。そこで私が願うのは、「強い関大」は、「強恣」に振舞うのではなく、「強恕」の心を持って「強学」に努めて「強健」に育つ、真の「強者」

であってほしいということです。何事にも「強者は弱者を劫(おびや)かさず」の精神で臨んでほしいものです。

変化の激しい今日の社会にあつて、関西大学が名実ともに日本を代表する優れた大学として称えられることを期待しています。

ある卒業論文

文学部教授 上村 哲彦



一九八二年に関西大学にお世話になってから、本年三月末日で二十六年の歳月が経過した。しかし、非常勤の年月を含めると、人生の大半を千里山に通っていたことになる。その間、多くの人々にお世話になったことが、今、大きな波のようにわたしの心に甦ってくる。その方々にまずこの場をお借りして心からお礼を申し上げたい。

教員としての二十六年を振り返ってみて、教育の場で学生との関わりが非常に重要なものであった。特に、卒業論文の指導

は、わたしに関する限り大きな意味を持っていた。わたしの場合は英文学の専攻であるので、学生たちは英文学の作品を卒業論文に取り上げる。ある年の一人の学生が特に印象深くわたしの心に残っている。その学生は、熱心なクリスチャンであった。彼女が取り上げたのはD・H・ロレンスの作品『死んだ男』である。この作品はロレンスの晩年の作で、ロレンス哲学が凝縮されている。粗筋はクリストと思いき男が肉体として復活してくる話である。最初、この学生は、クリストの素直な復活の物語としてこの作品を選んだ。しかし、読めば読むほど、靈魂ではなく肉体として復活してくる男の様子は、この学生のクリスト教信仰とはかなりかけ離れていたようである。彼女は自分の信仰との強烈な対峙を余儀なくされた。わたしは、違う作品を取り上げたほうがいいのではないか、とアドヴァイスをしたのであるが、彼女はその作品を捨てるができなかった。結局、卒業論文作成の期間中、彼女は自分との戦いに終始することになった。研究というものがこれほど強烈に自己との格闘であるということ、わたしは目の当たりにした。

学生は常に真摯である。そうした学生を擁する関西大学のますすのご発展を心から祈念いたします。

印象に残るフランス留学

文学部教授 本田 忠雄



一九六二年四月、関西大学文学部仏文学科に入学したとき、将来母校の教壇に立てるようになるなどとは夢にも思っていなかった。晩学であつた私は天神橋六丁目の第二部学舎に勤務を終えて急いで駆けつけたものだが、それがまるで昨日のことのようである。夜間部での勉学は私にとつては楽しいものであつた。それは昼間の仕事に完全燃焼できないなかで自分の中にあつたからかもしれない。人生はまるで予期せぬ方向に人々を導いていくものである。関西大学に専任教員として就任したのは一九七三年のことである。当時世の中では、その前に発見された明日香高松塚古墳の石室壁画が大変な反響を呼

すべての方々に深甚なる謝意を捧げる次第である。

苦楽を共にした学生たち

その成長が大きな喜びに

システム理工学部教授 野村 康雄



昭和五十一年四月、工学部電子工学科に着任し、情報工学研究室を担当、以来三十二年間、この三月末日をもって定年退職することになった。充実感を持つて定年を迎えることができたのは、これまでお世話になつた関西大学の皆様、そして学生諸君のお陰であり、深く感謝している。

大学教授という職業は誠に素晴らしい。学生に教育を行い、学生と共に研究課題について議論し、研究成果が出れば、学生に国内外を問わず学会講演の機会を与え、苦楽を共にしてきた。技術は進歩激しく、絶えず競争的環境にあり、苦楽を伴う。周知のごとく、工学部では四年生になると特別研究（卒業研究）が待っており、授業はほとんど

ないが、学生は毎日研究室に来て研究テーマに取り組み、必然的に、教授と顔を合わせる。月々の研究進捗状況も報告してもらう。研究テーマは教授と共有する。結果として、教授との関係も密になる。院生になると一層親密になる。

また、ゼミ旅行では、初日に、研究室配属以来の研究進捗状況を発表させ、二日目から、海水浴、テニス、スキーと、学生と共に過ごした、楽しい思い出に満ち溢れている。学生も研究室に入ることに、人間的にも一段と成長する。

また、同好会電気通信工学研究会の顧問もし、努力もした。さらに、一昨年には一二〇周年記念行事の一環として、千里山ミュージックキャンパスの音楽行事に参加し、凛風館前の芝生の特設ステージで、文学部の田中俊也教授と私の二人に独唱や二重唱の機会が与えられた。ピアノストは私の研究室の院生であつた。学生も参加する、理工学会に関する思い出としては、平成元年、二十年ぶりに工学部卒業生名簿が発行されたが、そのとき編集委員長をさせていた。だいた。今、過去を少し思い出したただけでも懐かしさが溢れてくる。

また、卒業生たちが社会の各方面で活躍し、立派になって訪ねてきてくれることも大きな喜びである。これまで、本当に幸せな年月を過ごさせていただき、感謝している。最後になりましたが、関西大学の益々のご発展を祈念いたします。

ある卒業生からの電話

システム理工学部教授 横田 勝弘



私が昭和四十年四月に工学部助手として奉職してから四十三年間の長きにわたって在職できましたことは、大学関係者のご支援の賜物です。この紙面をお借りしてここからお礼申し上げます。

いまから十数年まえ関大スポーツは低迷していた。第一回出雲駅伝が実施され、関大が上位入賞した。当時の学長は大西昭男先生で、私はそのお手伝いの末席に名を連ねていました。学長先生を囲んで喜び合い、これからはマラソン、駅伝に力を入れようではないかなど

スポーツ振興のために、話に花を咲かせていた。大学スポーツは、プロスポーツと同じようにテレビ、ラジオ、新聞などの格好のニュースソースで、大学名も報じられる。多くの卒業生は見聞きする大学の名前に少なからずノスタルジアをもち、関西大学への帰属意識を高揚するかどうかは疑問であるが、関西大学の名は頭のどこかでしっかりと繰り返し返される。さほどスポーツに関心のない卒業生でも、ご子息の大学受験時期が近くなると、母校を思い出すことでしょう。昨年末、私の研究室のある音信のなかった卒業生から突然自宅に電話がかかってきた。卒業生の子息の特別推薦制度があると聞いたが、どのようにすればその制度の特典が受けられるのかという問合せであった。そのような制度は存在していませんと答えておいた。

いま一般推薦入学、スポーツ推薦入学など数多くの特別な入学制度が実施され、その入学数は定員のかんりの割合に達している。最初に実施された一般推薦入学は、高等学校在学中の評定平均点がかなり上位の現役の学生が対象であった。しかし実施当初に比べて、ここ数年一般推薦入学試験で入学した学生は、

一般入学試験での入学生に劣らないくらいの数で留年、退学する。一般推薦入学の対象校でない高等学校に在籍する卒業生の優秀なご子息に、関西大学の推薦入学の校友枠として門戸を開く時期が来ているのではないのでしょうか。そして校友のみならずと一緒に関西大学の夢をみましましょう。

「百年の計」を持つ関大こそ

法科大学院教授 藤田 久一



私はいくつかの大学を経て関西大学に「出戻り」、この春（双六流でいう）「上がり」となる。その分関大への思いも強く親しみが募るとともに気にかかることもないではない。それは大学の将来像、理念、百年の計についてである。

グローバル化の下の今日、日本でも外国でも大学の種類も学生数も急増し、「競争の時代」に入った。日本では少子化による学生確保競争が目立つが、世界では学問上の競争も熾

烈である。しかし、今こそ何のための競争か、大学の存在理由、「生き残る」理由を問い直す必要がある。

それには世界の大学の歴史を振り返るのが近道だろう。大学の語源であるラテン語の *universitas* は普遍性、一般性、講義の総和を意味し、中世以来ヨーロッパの大学では教会の権力に抗してさえ普遍的真理探究が目指された。たとえば私が二年前訪れた歴史都市クラクフ（ポーランド）のヤギロンスキ（Jagiellonski）大学は、

一四〇〇年に創立され、そこで学んだコペルニクスは地動説を唱えた。第二次世界大戦中、ナチス指導者の講演のため呼び出された全教授が一網打尽にされたアウシュビッツ送りとなる（遅刻した一人のみ命拾いした）苦い経験を経て復活したこの大学は、今も国内外から多くの優秀な研究者・学生を集めている。

ところで、日本の大学制度の歴史は浅い。明治時代の富国強兵の国策下で国家枢要の人物をつくるためと称して帝国大学が設立された。他方、私立大学は国家の財政援助なくとも、真理探究と社会改革を求める情熱ある青年たちを国内外から集めた。明治十九年創立の関大のモットー「権力から正義を守れ」はその心意を表すものであった。このモットーは、今日グローバル化でますます進む統一化ないし（権）力の支配という負の側面を前にして、いつそう輝きを増している。このような理念に基づき「百年の計」をもつ関大こそ世界に通用する大学として、二十一世紀に生き残る意味があるといえよう。校友の皆さん（残念ながら私は校友になれない！）の関大への思いもここにあるものと信じてたい。

●22人の先生が定年退職●

三月三十一日付で、次の二十二人の先生が定年退職で関大を去られることになった。

▼法学部（一人）池田敏雄教授▼文学部（七人）遠藤邦基教授、上村哲彦教授、川本武之教授、田中欣和教授、長谷川存古教授、平田重和教授、本田忠雄教授▼総合情報学部（一人）野口宏教授▼システム理工学部（四人）野村康雄教授、横田勝弘教授、阿波啓造准教授、山北隆征准教授▼環境都市工学部（三人）丸茂弘幸教授、和田安彦教授、泉井力准教授▼化学生命工学部（三人）大石敏雄教授、大内辰郎教授、浅井彪准教授▼法科大学院（法務研究科）（三人）石井正教授、小田八重子教授、藤田久一教授。

また、社会学部の杉野昭博教授、総合情報学部の木村壽夫准教授、システム理工学部の市原完治教授、外国語教育研究機構の河合忠仁教授、法科大学院の野呂久教授の五人先生が依願退職される。

新卒業生の皆さんに

新卒業生の皆さんへ

お願い

このたび新しく社会に羽ばたかれた新校友のみなさん！あなたの肩には三十万余人の先輩校友の温かい目が注がれています。一日も早く私たちのスクラムに加わり、ともに新しい道を切り拓き、母校の発展に寄与していただくではありませんか！

基本カードの提出を

4月10日までに

皆さんにお送りしておりますご案内に同封のがき（平成二十年三月卒業・校友基本カード）に必要事項をご記入の上、ご提出下さい。校友会が大学当局から委託された校友の名簿管理の基礎資料となります。今後、現住所、勤務先など変更された場合には、早急にご連絡下さい。

新卒業生名簿を

7月初旬に発行

校友会では、校友相互の親睦を深めるために今年度卒業生のみを収載した名簿を七月上旬に発行します。この名簿は、校友相互の親睦のためにのみ利用し、第三者に提供しないことを

誓約し、住所等を掲載される方のみ予約できます。A4版・約百二十頁・予約定価二千元（千共）。予約された三月卒業の校友にのみ頒布いたします。

また、この名簿に住所や勤務先の掲載を希望されない方は、がきの該当欄にチェックをお願いいたします。その場合は、名簿へ掲載せず、校友会の地域支部等への連絡も行わない「公開不可」扱いとします（後述の「個人情報」の取扱いについて参照）。なお、ご返事が無い場合は、原則として名簿への掲載を了承された「公開可」扱いとします。名簿の内容は、卒業生を学部別・学科別に配列し、氏名・勤務先・住所・自宅電話を掲載しています。

「関西大学校友カード」の申し込みを

校友会では、「関西大学校友カード」を発行し、既に一万五千人に及ぶ校友が持っています。校友カードはJCB・UCビザ・UCマスター・VISA（三井住友）の四ブランドと提携し、本来のクレジット等の機能を持つほか、校友のみが所持できる

会員証的機能を併有、さらに校友カード独自の特典として、提携優待店の協賛を得て特別割引等の特典を設けています。

社会人として第一歩を踏み出す皆さん！校友としての友好の絆と、母校との親しみをより一層深めるための絶好の機会です。校友のステータスシンボルである「関西大学校友カード」をお申し込み下さい。折り返しカード会社より申込書をお送りします。

個人情報の取扱いについて

校友会では、本会の目的達成のため大学から提供いただいた個人情報に厳重に管理し運営しています。登録する情報は、氏名・フリガナ・性別・生年月日・卒業年・学部学科と、皆さんから基本カードでご連絡いただいた住所・電話・勤務先です。なお、今後、この情報は大学と共同利用します。

個人情報を利用するのは次のような場合です

(1)機関紙「関大」の送付、(2)大学からの案内や就職に関するアンケート等の送付、(3)お住まいの校友会地域支部や関係の同窓会より総会等の案内状の送付、(4)在学生の就職活動の支援（キャリアセンターでは先輩

校友への失礼が無いよう指導し、所定の手続きを行った上で校友名簿及び在社名簿の閲覧を許可しています）、(5)校友名簿発行のため、などです。校友名簿への掲載、地域支部等からの案内や在学生の就職活動での利用を希望されない方は、文書で校友会事務局までお届け下さい。いつでも開示しない「公開不可」扱いにします。なお、お届けが無い場合は、原則として「公開可」扱いとします。

個人情報は第三者に開示・提供しません

校友会では、会員の承諾が無い限り登録された個人情報、法律に基づき開示しなければならぬ場合を除き、第三者に開示・提供しません。

個人情報はいつでも開示・変更または削除できます

校友会では、会員本人より申し出があった場合に限り、その本人の登録情報を開示します。また個人情報の追加・訂正または削除は、本人の届け出により行います。引越、住居表示の変更などの場合は、ご連絡下さい。

最近、関西大学卒業生に対して、関西大学や校友会と紛らわしい名前を騙り、電話やがきで個人情報を集めているケース

がありますのでご注意ください。10
個人情報の問い合わせには、必ず発信元の電話番号や住所を確かめた上でご返事下さい。不審な場合は、校友会事務局（電話〇六―六三六八―〇〇四五―八、FAX〇六―六三八〇―八四七六）までお問い合わせ下さい。

個人情報は厳重に管理しています

ます

校友会では、個人情報の紛失・誤用・改竄や外部からの侵入がないよう厳重に管理し、一般の利用者がアクセスできない安全管理下に保管しています。

お母さまへ

主婦がコツコツと手造りで
ご良家のご縁結びをしています。

高槻の隣り町
島本町

TEL.075-961-7405

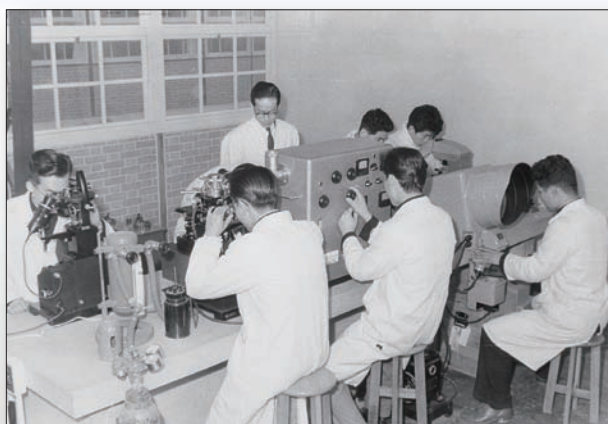
吉川 味与子
(関西大学卒業生の妻)



関西大学 理工系3学部開設・工学部創立50周年記念祝賀行事

関西大学工学部は、昭和33年の創立以来、学界・官界・産業界に幾多の有為な人材を輩出してまいりましたが、50周年を前に昨年度、21世紀に相応しい理工学の教育と研究体制を整えるため、新たに理工系3学部（システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部）に再編され、大きく生まれ変わりました。

この度、関西大学に理工系3学部が開設されたこと、工学部が創立50周年を迎えたことを記念し、関西大学千里山キャンパスで記念祝賀行事を開催いたします。



記

- (1) 日 時：平成20年5月17日（土）13：30より
(2) 場 所：関西大学千里山キャンパス
記念式典：第2学舎4号館「BIG ホール100」
祝賀会：100周年記念会館
吹田市山手町3-3-35（阪急千里線「関大前駅」下車）

(3) 内 容：

1. 記念式典

関西大学千里山キャンパス 第2学舎4号館「BIG ホール100」

<第1部> 記念式典

13：30 開会の辞 土戸 哲明 化学生命工学部長
挨拶 森本靖一郎 学校法人関西大学理事長
河田 悌一 関西大学学長

<第2部> 祝賀特別企画

14：30 記念講演 「21世紀を担うモノづくり」
大坪 文雄 氏（松下電器産業（株）代表取締役社長）

15：35 パネルディスカッション

「21世紀の日本を担う人材～技術立国を支える人材育成～」

コーディネータ	楠見 晴重	（環境都市工学部長）
パネリスト	大坪 文雄	（松下電器産業（株）代表取締役社長）
	和坂 貞雄	（新エネルギー・産業技術総合開発機構理事）
	越智 光一	（関西大学副学長）
	鈴木 直	（システム理工学部教授）
	白石 真澄	（政策創造学部教授）
	網 健行	（大学院博士課程後期課程学生）
	土屋 博美	（大学院博士課程前期課程学生）
	小泉 昌広	（学部学生）
閉会の辞	小澤 守	（システム理工学部長）

順不同、敬称略

2. 祝賀会

関西大学千里山キャンパス 100周年記念会館

17：30 開会
フルート、ピアノ演奏
記念パーティー

祝賀会は準備の都合上、事前申し込みが必要となります。
問い合わせ先 記念事業事務局 06-6368-1150

まよと

校友録

Kandai Kiratto

Part
11



大阪での日仏協会パーティ（シャネルの社長たちと）

神 戸日仏協会で日本とフランスの文化交流事業に携わっている小谷さん。フランス語教室やフランス文化講座をはじめ、月数回のイベント開催、書籍の貸し出しなど事業内容は多彩。小谷さんの業務は、講師のスケジュール管理からイベントの企画・運営・実施、事務や会計、問合せ

窓口など多岐に渡り、フランス語での対応が多いとか。「フランス語を生かした仕事に就くのが念願でした」と言う小谷さんに今の仕事に就いたプロセスや中学校からの渡仏経験について伺いました。

ホームステイ先で、気持ちを伝えるために夜な夜な勉強

小 谷さんがフランスに渡ったのは、小学校を卒業した十二歳のとき。クラシックバレエを習っていたことから、フランスに憧れを抱いたのがきっかけでした。お父様は「飛行機に乗ったらすぐだから」と、いとも簡単に三人きょうだいの末っ子を海の向こうの学校に行かせてくれたのです。

入学して三ヵ月後には学校からの紹介でホームステイをすることに。最初は、フランス語はおろか英語も

全く話せず、身振り手振りと絵でのコミュニケーションで生活していた。初めて行った家に六歳のやんちゃな女の子がいて、私のノートに落書きをしたり、絶えず話しかけてきては、ちよつかいを出すんです。『やめて』というひと言が言えず、辞書で調べているうちに次のイタズラをする。ですから、彼女と会話をするために夜な夜な辞書を引いて勉強しました。今思えば、フランス語が早く上達したのは、彼女のおかげだったかも。』

半年ほどすると、相手の言っていることが理解できるようになり、一年もすればカタコトのフランス語で会話ができるようになりました。

十二歳という年齢で渡仏したことについて、今でもよく聞かれるそうで「当時はまだ小さかったのですが、よく考えていなかったのだと思います。気付いたらこんなところにいた、というのが本音ですね。環境の変化が大き過ぎて毎日が必死ですから、ホームシック



オフィスインタビューに答える小谷さん

クになるヒマさえありませんでした。前に進むしかないという状況を経験して思ったのは、「大変だ、大変だ」なんて言っているうちはまだまだ余裕がある。大変だとも思えないくらいギリギリの状態になって初めて人は底力が出るのだということでした」と、実感を語ってくれました。

フランス文化に触れ、将来の夢を得た高校時代

高 校生になると寮生活に。中・高の男女合わせて寮生は二百人弱。寮では挨拶の徹底と毎朝の掃除、そして門限厳守といった規則が厳しかったそうですが、それらは集団生活において、とても大切なことだったと振り返ります。「二週間に一度、風紀委員が異性の部屋をチェックするんです。男子の部屋を女子が、女子の部屋を男子が見る。ですから、部屋は常に掃除をしてきれいにしていました」。

小谷さんは寮生の代表委員や寮長も経験し、全寮生を見るという大役も務めました。ホームシックになる生徒や人間関係に悩む生徒に接することで小谷さん自身、人との付き合い方など、さまざまなことを学びました。

クラシックバレエはフランスにいた六年間も



卒業学習の一環として、小学生の授業をする



教育実習の機会に、ホームステイ先を訪ねる

ずっと続けていました。高校では、フランス文化に触れる授業としてフランス文化コースがあり、バレエを選択した小谷さんは、国立音楽学校(コンセルバトワール)で聴講生としてバレエを習うこともできました。コンセルバトワールは、プロのバレリーナを育てる学校。日本ではとてもできない貴重なレッスンを経験できました。

このフランス文化コースは、バレエの他には絵画や料理、音楽や語学など多彩なコースが用意されています。高校時代にさまざまな文化を学ぶことで、将来について考えさせられるのが、海外校の特徴でもあると言う小谷さん。「私の場合、フランスに行ったきっかけはバレエでしたが、プロを目指していたわけではなかったで、文化コースで学ぼうと、将来はフランス語の先生になりたいと思うようになりました」。こうして、高校三年生の時に将来の夢に出会えたのです。

十代の渡仏、関大への入学、就職。 経験した全てが今に生きている

将 来はフランス語の先生という夢を得て、高校を卒業し帰国。「中学からずっとフランス語ばかりやってきたので、このまま外国語大学に行って、フランス語だけをやるのが本当にいいのだろうか。もっと他のことや日本のことを知りたいという気持ちも

あつて、総合大学に行きたいと思ったんです。それで、関大のフランス文学科をA・O入試で受験しました。

関大に在籍していた四年間は得意なフランス語を生かし、通訳のアルバイトやボランティア活動をしました。二〇〇五年の卒業直前には、フランスのシラク大統領の来日に伴う先遣隊の通訳をしていたことで、大統領と写真を撮るというラッキーな機会にも恵まれました。

「高校を卒業した頃は会話に自信がありましたし、フランス語と日本語が分かれば通訳はできるだろうと思ってたんですね。ところが、実際に経験してみると語学ができるからといって、通訳ができるわけではないということを実感しました」。このような経験から、改めて日本語の大切さや日本文化・歴史の重要性に気



神戸日仏協会のオフィス前で



シラク フランス大統領とのツーショット

付かされました。

関大ではフランス語中・高一種の免許を取得しましたが、就職したのはアパレル会社。「教職の免許は取りましたが、やはり一般企業で働いてみたかったです。でも、フランス語を使う仕事がなかなかなくて。それで、フランス語を吹っ切って就職することにしました」。

しかし、入社後一年経つか経たない頃に転職が。現職の話が舞い込んできたのです。フランス語をあきらめ切れなかった小谷さんは、思い切って転職することにした。

日仏協会の仕事では、フランスでのホームステイや寮生活、関大時代の通訳のアルバイトだけでなく、アパレル会社への就職を含め、やってきた全てが生かされていると言います。「イベントを企画する時などは関大の先生に相談することもありますが、フランス語以外の社会を見ることができたという意味では会社勤めの経験も生かされています。ですから、何も無駄になっていません。その時は叶わない夢でも、やりたいと思い続けてチャンスを狙うことが大切だと感じました」。



十二歳で単身フランスへ 日仏の文化交流にキャリアを生かす

小谷 舞さん

プロフィール

小谷 舞(こたに まい)さん

社団法人神戸日仏協会秘書。

二〇〇五年 文学部フランス文学科卒業。

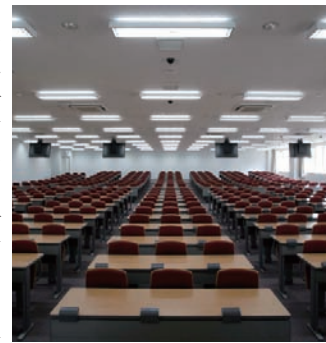
小学校を卒業してすぐに単身渡仏。中・高の六年間「フランス甲南学園トゥレーヌ」に在籍。中学時代はホームステイでフランスの一般家庭の日常生活や国民性に触れ、高校では寮生活を通じ、規則の重要性や人との付き合い方を学ぶ。帰国後、関西大学のフランス文学科に入学。在学中は通訳のアルバイトやボランティアで活動の場を広げる。現職では日仏交流のイベント企画の相談をするなど、今でも関大の先生方との縁を生かしている。

空中テニスコートと屋内グラウンド 併有の第4学舎3号館が竣工

昨年四月より建設が進められていた第4学舎3号館が完成、三月六日、大学・校友会・教育後援会関係者をはじめ、体育OB会、マスコミ関係者など約百六十人が出席して盛大に竣工式が行われた。

この第4学舎3号館は、「教育に強い関西大学」と「スポーツに強い関西大学」を実現するための施設として、教育施設と体育施設を併存させるというユニークな発想のもとに建設されており、延床面積は五、六一二・六八平方メートル。

一階部分に二七三人収容の教室、二階には四五六人と九〇人収容の二教室、三階には製図実習が可能なデザインルーム、四階には多目的に活用でき



る一九八人、一〇八人、七二人収容の三教室が配置され、いずれの教室も最新の授業支援設備を備えている。理工系三学部（システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部）の前身、工学部が昭和三十三年に設置されて半世紀、創設五十周年の節目の年に大きな教育施設の増床となった。

建物東側は、一階から四階までを吹き抜けにし、床全面に人工芝を敷設した広さ一、三八七平方メートルの屋内グラウンドで、ちょうど硬式野球の内野グラウンドに相当する。さらに屋上には、四面のオムニコートと、一五五人収容の観客席を備えた空中テニスコートが設置された。学生スポーツ振興のため、天候にかかわらず正課や正課外体育に活用できる施設整備が求められていたことに対応したもの。

第1学舎エリアが様変わり 1号館が竣工、あすかの庭誕生

昭和三十年に建設され、前庭の楠の太木と共に校友にはなじみ深かった第一学舎（元法文学舎）一号館の建替え工事が終り、三月十七日に竣工式が行われる。併せて、新築された一号館の前には人工芝を含む三、〇〇〇平方メートルからなる「あすかの庭」が誕生。三月十一日には高松塚古墳壁画再現展示室も竣工し、第一学舎エリアの景観が一変する。詳細は次号に掲載。

第一学舎一号館は、鉄骨鉄筋コンクリート造地上六階建て、延床面積一一、三二九平方メートルで、五〇〇人収容教室二教室をはじめ一般教室、語学系教室、考古学、心理学、小学校教職課程等の実験実習教室、第一学舎オフィス・授業支援ステーションなどが配置され、教室は



最新の授業支援システムが備えられ、遠隔講義システムを活用して大教室を含む複数の教室で、最大一、〇〇〇人が同時に一つの講義を受講することも可能になる。

また、エントランスには、現在、オーストラリア南部のグラス市にあるエッゲンベルク城に収蔵されている豊臣時代の大坂城や町並みを描いた「豊臣期大坂屏風図」の原寸大陶板が設置される。

高松塚古墳壁画 再現展示室も竣工

あすかの庭の一角、簡文館の前には高松塚古墳壁画再現展示室が三月十一日に竣工。

大阪医科大学・大阪薬科大学と全国初の共同学部 平成22年4月に生命科学系学部を設置へ

関西大学、大阪医科大学、大阪薬科大学の三大学は、二十一世紀「生命の時代」を担う医学・工学・薬学を学際的に学んだ人材、かつハード面のみならずソフト面（教養、心理、倫理など）も兼ね備えた看護師の育成を目的として、三大学共同学部を設置することになり、一月九日発

表した。文部科学省が現在検討している複数大学による共同学部設置制度を活用して、三大学が共同して設置するもので、大阪医科大学のキャンパス内に新学舎を建設し、平成二十二年四月からの開設を目指す。三大学は、いずれも高槻市内にキャンパスを

「世紀の大発見」と謳われた14
高松塚古墳の発掘調査に関西
大学が関わったという史実を後
世に伝えるとともに、文化遺産
の研究や学生の教育・研究に資
するため、壁画発見三十五周年
を記念して設置されたもので、発
見直後に撮影された写真を元に、
東壁・南壁・西壁・北壁・天井
を原寸大の陶板で作製。陶板は
立ったままの目線で壁画を見る
ことができるよう、高さ六七セ
ンチの支柱を付けて設置されて
おり、発見と同じく南壁を開放、
天井は明かりが入るよう蓋を開
けたような状態で展示されてい
る。また、室内には網干善教助
教授（当時）と学生たちの発掘
から発見に至るエピソードを紹介した説明パネルも設置されて
いる。

所有することなどから、すでに学術交流協定を結び、共同研究などを行っているが、新学部設置でさらに高度な研究や人材育成が可能になる。

学部名称は未定だが、生命科学部、生命医科学部あるいは生命健康学部といった生命科学系の学部とし、学生定員は一学年約二百人規模を考えている。学科あるいはコース構成についても未定だが、生命医科学科、生命薬科学科、医工学科、生命情報科学科、医療経営学科、看護学科またはコースを想定している。

教育研究体制としては、共同学部の利点を活かし、学生・教員双方において流動性の高いものとし、看護学科での国家資格にかかわる専門科目以外では、共通の教養・専門教育のほか、三大学における関連の専門教育と卒業研究指導を受ける。



さらに学部設置後は、共同大学院、連合大学院等の設置もできるだけ早い時期に検討し、より高度な専門教育・研究のため、固有の装置・設備のほか、三大学の既存の教育・研究施設も活用し、融合した教育研究体制をとる予定。

今後、三大学の関係者による設置協議会を早急に立ち上げ、具体的な内容を協議・検討したうえで、文部科学省に設置申請を行う。

堺市に新キャンパス

健康文化学部開設へ

関西大学は二月四日、文科系の新学部「健康文化学部」を平成二十二年四月に、堺市立商業高校・第二商業高校（堺市堺区香ヶ丘町一）の跡地に新設すると発表した。

両高校は市立四高校の統廃合に伴って平成二十二年三月に閉

校が決まり、堺市は跡地への大学誘致を計画、十九年八月に堺市立商業高等学校・第二商業高等学校校地における大学等高等教育機関設置企画提案」を公募。関西大学は十二月十三日付で企画提案書を提出、二月四日、堺市から優先交渉権者に選定されたとの連絡を受けたもの。今後、堺市側と協議のうえで三月に基本協定を締結し、具体的な開設準備を進めていく。

健康文化学部には「健康福祉」「スポーツ・身体文化」「健康とユーマ科学」の三つの領域を

設置し、在学生に対して三領域の専門的教育を行う一方で、市民が健康で文化的な生活を送ることができるよう、女性、シニア層に対するリカレント教育など各種の支援・連携事業を展開することにより、積極的な地域貢献も行うことにしている。

学部一般入学試験終わる

志願者は九三、七〇二人

二〇〇八年度学部一般入学試験及びセンター利用入学試験は、学部個別日程・全学部日程・センター利用中期が二月一日から八日まで、後期日程が三月三日と四日に、それぞれ千里山キャンパスをはじめ全国各地の試験

場で実施された。

今年度の一般入試・センター利用入試の志願者数は、昨年より七、七五〇人少ない九三、七〇一人（九二・四％）となった。

昨年度は、政策創造学部の新設、工学部の三学部（システム



理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部）への再編など、受験生の増える要因があり、初めて一〇万人を突破したが、一昨年（八三、〇〇〇人）に比べ一万人以上増えており、十八歳人口が減少する中で、関西大学の進める改革は高校や受験生に評価されているといえる。また全国的に理工系離れ現象がみられるが、理工系三学部の志願者数は昨年を上回り二万人を超えた。

各学部の志願者数は次のとおり。％は昨年比。

- ▽法学部八、六八四（七五・二％）▽文学部一五、四七八（九六・四％）▽経済学部一〇、五六七（七九・〇％）▽商学部一二、四三九（九七・二％）▽社会学部一三、六六五（九六・〇％）▽政策創造学部五、三三八（七六・四％）▽総合情報学



- 部七、四一三（一一〇・〇％）▽システム理工学部八、七八五（九六・一％）▽環境都市工学部五、八一八（一〇五・三％）▽化学生命工学部五、五二四（一〇九・四％）。

なお、昨年中に行われたＡＯ入試やＳＦ入試など多彩な入試を加えた二〇〇八年度の志願者総数は九七、三四三人となった。

グローバルCOE文化交渉学 教育研究拠点が北京外国語大 学中国海外漢学研究センター と学術交流協定を締結

グローバルCOE文化交渉学教育研究拠点（ICIS）は、二月十五日、北京外国語大学中国海外漢学研究センターと学術交流協定を締結し、文化交渉学に関するさまざまなプログラムを協力して推進すること、北京外国語大学内に同拠点の連絡

所を設置することなどを確認した。



北京外国語大学（北京市）で行われた調印式には、関西大学から河田悌一学長、陶徳民拠点リーダー、カイト由利子国際交流センター所長、北京外国語大学から張西平 中国海外漢学研究センター長、楊学義 党委員書記・校務委員会長が出席したのをはじめ、来賓として出席した本学名誉博士の湯一介 北京大学教授など約五十人が参加した。

気づきと勇気 目から鱗の2時間 第1回卒業生対象キャリア形成&就職支援セミナー開く

平成十七年十一月にキャリアセンター内に「卒業生就業支援室」を設置し、卒業生の就業支援に関する業務を本格的に開始して二年が経過した。この間の登録者は二、二〇〇人を超え、あらためてニーズの高さに驚くばかりである。

これから就職しようとする方・転職を考えている方を対象にさらに支援の強化をはかるべく、初の試みとして十二月十五



日（株）関西就職問題研究所代表取締役の本庄賢行氏を講師に招き、「就職・転職に必要な五つの心構え」と題してご講演いただいた。講師自身の社会人としての経験をもとに仕事への姿勢をわかりやすくアドバイスいただいたが、受講者の熱心にメモをとる姿が印象的であり、二時間という時間が短



く感じられる程の熱いセミナーとなった。参加者の中には就職や仕事に対して自信を失っている方も見受けられたが、精神的なモチベーションアップにつながる機会でもあったように思う。たくさん気づきと勇気をいただくとともに、自分自身の人生について考え直すきっかけ、前向きに人生を歩むきっかけとなった方も多かったのではないだろうか。

なお、次回は三月八日に開催。
（キャリアセンター
卒業生就業支援室）

高橋選手、全日3連覇達成 世界選手権出場を決める

昨年12月になみはやドームで開催された第76回全日本フィギュアスケート選手権大会で、アイズスケート部の高橋大輔選手（文4）が3連覇を達成、四大陸選手権と世界選手権への出場を決めた。

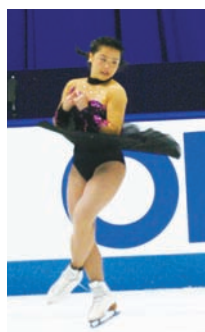
初日のSPは、ヒップホップ調の「白鳥の湖」。序盤に連続でジャンプを成功させると、観客の声援に乗っての演技は自己ベストの85・43点で断トツの首位に立った。さらに翌日のフリーでは、「2本の4回転ジャンプを入れる」という今季プログラムに挑戦、初めて成

功させ、169・15点をマーク、総合254・58点で2位以下に大差をつけて優勝、日本のエースの貫祿を見せつけた。

全日で女子も健闘見せる 澤田9位、平井14位



澤田亜紀選手



平井絵己選手

全日本フィギュアスケート選手権大会では、アイズスケート

高橋、四大陸選手権初V！ 完璧な演技で世界最高得点

2月13日から韓国の高陽で開かれたフィギュアスケート四大陸選手権で、高橋大輔選手は、SP、フリーとも完璧な演技で1位となり、世界歴代最高の合計264・41点で初優勝を飾った。日本男子選手の優勝は06年の織田信成選手（文3）に続いて3人目。

初日のSPでは、2連続3回転ジャンプやトリプルアクセル（3回転半ジャンプ）、3回転

部の女子選手も健闘を見せた。16 澤田亜紀選手（文1）はSP 11位・フリー 10位で総合9位、平井絵己選手（経3）はSP 16位・フリー 14位で総合14位となった。

スピードの藤本真夢も ジュニアの世界選手権へ

2月23日、24日、長野県の帝産アイズスケートトレーニングセンターで開催された第31回全日本選手権大会で、アイズスケート部の藤本真夢選手（文1）が、ジュニア（19歳以下）の部でトップに立ち、3月に行われる世界ショートトラックスピード選手権（韓国）と、世界チームショートトラックスピード選手権（中国）への派遣が決まった。

ルツを全て決め、中盤から後半にかけての得意のステップでは会場から耳をつんざくような大声援を浴びる演技を見せるなど、表現力を示す5項目の得点で、ただ一人8点台を4項目でマーク、世界歴代2位の88・57点をあげトップに立った。

3日目のフリーでは、12月の全日本選手権で初めて跳んだ冒頭の2度の4回転ジャンプを国際大会で初めて成功させて波に



の、森本靖一郎理事長は「高橋選手は私たちが目指す、強い関大。関大から世界へ」を具現する申し子である。ガラスの心臓といわれていた彼も、今や鉄の心臓の持ち主になった。学生最後の大会で有終の美を飾ってほしい」と激励。芝井敬司副学長も「必ずや金メダルをとってくれると信じている」とエールをおくった。

乗り、持ち味を存分に発揮した会心の演技で「ロメオとジュリエット」の重厚で悲劇的な世界を演じきった。SP同様、表現力5項目の得点で8点台を4項目でマーク、175・84点でトリノ五輪でプルシエンコ（ロシア）が出した記録を8・17上回るフリーの世界最高得点をあげた。

世界選手権出場壮行会 千二百人が高橋選手を激励

3月17日からスエーデンのイエーテボリで開催される二〇〇八世界フィギュアスケート選手権に出場する高橋大輔選手（文4）の壮行会が、2月19日に第二学舎四号館「BIGホール一〇〇」で開催され、学生や教職員、校友会、教育後援会、体育OB会など関大関係者と地元市民ら千二百人が、日本男子初の快挙に挑む高橋選手に熱烈な声援をおくった。

壮行会は、奥和義学生センター所長の開会挨拶、学歌斉唱



橋本聖子日本スケート連盟会長（アイススケート部名誉顧問）からの祝電披露に続いて、一軸浩幸校友会長、小淵孝仁教育後援会長、小坂道一体育OB会長から、それぞれ「活動奨励金」が贈呈された。これに因って高橋選手は「四大陸選手権では納得の演技ができた。ライバルは多いが、世界選手権では、関大から世界へ」をアピールして金メダルを持って帰ります」と笑顔で挨拶。昨年日本一になった拳法部・中川絵美、馬術部・中

谷彩夏選手らスポーツ仲間からは、優勝を祈念して花束が贈られ、応援歌の前には、元応援団員だった森本理事長のリードで参加者全員が「フリーフリー大輔」のエールを贈るなど、会場

体育会馬術部 全日本学生優勝祝勝会



体育会馬術部は、第五十七回全日本学生賞典障害飛越競技大会（十九年十月三十一日～十一月一日、東京世田谷馬事公苑）の優勝祝勝会を、二月三日に大阪リョーイホールで、大学から森本理事長、越智副学長、池内常務理事、田中学生会センター副所長、後藤学生サービス局長、校友会から一軸会長、増地事務局長、教育後援会から古淵会長、体育OB会からは小坂会長はじめ役員各位、また馬術界からは小川全日本学生馬術連盟会長はじめ連盟加盟大学関係者多数をお迎えして開催した。

は大いに盛り上がった。壮行会終了後、高橋選手とのジャンケン大会に勝った三十人にサイン色紙等のプレゼントがあり、高橋選手は一人一人と握手して手渡していた。

応援団による学歌斉唱の後、

田中学生会センター副所長（当日公務により欠席の奥学生センター長・馬術部顧問の代理）の挨拶で開会。来賓の森本理事長、越智副学長、一軸校友会長、小川学馬連会長に祝辞をいただき、小坂体育OB会長の力強い乾杯の発声で盛会裡に進行した。

懇談の後、馬術関係来賓による祝辞をいただいた後、競技のビデオ上映、障害飛越の迫力や優勝決定の感激、表彰式での学歌斉唱と校旗掲揚の感動シーンなどを披露した。

その後、監督による優勝メンバーの紹介及び主将挨拶があり、壇上で小坂体育OB会長から奨励金を贈呈いただいた。引き続き応援団の諸君による演舞で大いに盛り上がった。

最後に、池内常務理事の音頭により万歳三唱で連覇を誓い、全員による逍遙歌合唱の後、若原馬術部総監督のお礼の挨拶で

閉会した。

（祝勝会実行委員長 井手野一宏）

探検部50周年記念式典 地球規模の活動に感嘆の声

関西大学探検部の創部五十周年を記念した式典が、昨年十一月四日に千里山キャンパス百周年記念会館で行われ、現役、OB、歴代の顧問教授や部長教授、さらに来賓として学生生活課代表、山岳部、ワンダーフォーゲル部のOB会代表らを迎えて約百人が昔話に花を咲かせるなど、大いに盛り上がった。

会場では、一九五八年十一月に創部して以来の、国内外の活

J R 吹田駅 中央改札口 西へ徒歩2分

♥結婚相談～結婚式まで♥を

サポート  喜びの声に支えられて!

電話 06-6383-0017 F A X 06-6383-0116

メール bridal@mstkikaku.com (株) エムエステ企画

動の歴史をドキュメントタッチの映像で編集した「五十周年記念オリジナルDVD」を上映。

山岳、民族、洞窟、ボート、海底探検と様々なフィールドにわたる活動が紹介された。参加者は地球規模での多彩な活動ぶりを再確認。OBの間からは「関大探検部はこんな素晴らしいクラブだったのか！」と感嘆の声が上がった。



の環境として、半世紀にわたる膨大な活動資料の整理も合わせて行った。データベース作りと関西大学年史編纂室に保存する事を目的としたもので、現役・OBが協力、一年間かけて民族、踏査、山岳、洞窟、ボート、海底と様々なフィールドにわたる資料（計画書、報告書など）を一つ一つチェック。新聞やテレビなどで紹介された記事や映像資料などもデータベースに入力していった。個人が所有していたもの、部室の倉庫に眠っていたものもデータ化した。

整理された資料は実に千二百八十点にも及び、記録写真は一万枚を超えた。その概要は「関西大学年史紀要十七号」に紹介されており、探検部のホームページでも (<http://www.kuec.or.jp>) 見ることが出来る。

(24代・水野 浩二 文学部地理学・地域環境学専修 非常勤講師)

アーチェリー部・石井選手 全日本室内個人選手権優勝

アーチェリー部の石井選手

(社一) が、2月20日～21日に岸和田市総合体育館で行われた第8回全日本学生室内アーチェリー個人選手権大会で見事優勝



を飾った。

学生ボランティア団体助成事業にユネスコ研究部採択

財団法人学生サポートセンターが、自由な発想と行動力によって社会貢献を計画・実行している学生の団体を対象に募集した「平成19年度学生ボランティア団体支援事業」で、文化会ユネスコ研究部の活動が採択され、助成金の交付を受けた。毎年約30団体が採択されており、関大では昨年の児童文化実践サークル「うぶ」に続いて3件目。ユネスコ研究部は、月一回吹田市内の小学生と遊んだり、夏休みには田舎の小学校を訪問し、合宿交流するなど、子供たちとの交流を中心としたボランティア活動を行うとともに、あしなが募金への参加や老人ホームの訪問、植林活動など、ユネスコ精神に基づいた活動を継続している。

関西大学出身で高校・予備校へお勤めの皆様へ

★「進路情報提供制度」について、ご存知ですか？

本学出身で高校や予備校・塾にお勤めの皆様に、関西大学の取組み、入試等に関する情報を定期的にお届けします。本学の最新トピックスをお伝えするとともに、進路指導の一助としていただくため、本制度を実施しています。



ご登録いただくと…

○関西大学のタイムリーな情報を、定期的に「無料」でお送りします。

- 「大学案内」…これ1冊で学部学科内容等、関西大学のすべてがわかる冊子。
- 「進学ガイド」…関西大学の多様な入試制度についてまとめた冊子。
- 「関西大学で何が学べるか」…各学部の学びの特色がわかるオリジナル冊子。
- 「関西大学通信」…関西大学のさまざまなニュースを掲載している新聞。年9回発行。
- 「関西大学ニュースレター「Reed」」…関西大学の活動の成果と実際を掲載した冊子。
- 「関西大学スポーツ」…関西大学体育会各種スポーツの活動状況を掲載している新聞。年6回発行。
- 「各種入試要項」…AO入試、一般入試・センター利用入試要項 他 etc.

ご登録方法

「Eメール」または「FAX」でご登録願います。

E-mail : nyusi-adm@jm.kansai-u.ac.jp

F A X : 06-6368-0903

ご連絡内容について

件名:OB登録係(メールには必ず左記のとおり、「件名」を入力してください)

- 個人データ
氏名(フリガナを含む)・性別・卒業年・出身学部学科
自宅住所・メールアドレス(自宅または勤務先・勤務先のメールアドレスは、個人宛のものをお知らせください)・電話番号・FAX番号
- 勤務先データ
学校名(フリガナを含む)・勤務先住所・所属(教員or職員)・担当教科・電話番号・FAX番号
- 資料送付先 自宅 or 勤務先(どちらかをご指示ください)
- メール送付先 自宅 or 勤務先(どちらかをご指示ください)

＜個人情報の取り扱いについて＞

※ご登録いただいた個人情報は、本制度における大学情報提供時においてのみ使用します。

お問い合わせ先

関西大学入試広報課

電話 : 06-6368-1121 (代) FAX : 06-6368-0903

E-mail: nyusi-adm@jm.kansai-u.ac.jp

オース! ごきげんさん。

連載 22



昭和四十二年、大学を卒業したものの、自身、何をしたいのかわからないまま、会社に入るが、そこに馴染めず、二ヶ月足らずでやめ、両親の住む宮崎へ戻った。

私が育った所は、昭和

十九年、戦争の末期に、沖縄から疎開でやってきた人達が、たくさん集まって住んでいた。

両親は、沖縄から直接、来たのではなく、父が北朝鮮で警察官をしていたので、大陸からの引揚げ者だったのだが。

そこには、沖縄の伝統工芸品である琉球漆器や、琉球紬の職人もいたので、彼らによつて琉球

漆器や、琉球紬の工場ができていた。

私が子供の頃、母も琉球紬の工場で働いていた。沖縄の彼女の里は、琉球紬の本場だったので、織りに関しては、りっぱな技術者だった。

私が宮崎に帰った時、



母の織りを見ながら勉強

毎日、その音を聞いているうちに、それに興味をわき、自分には教職より、織物のほうが向いているのではないだろうかと思いはじめた。当時は、織物が好

機（はた）を織る音が「かつたん、こつとん」と心地よくなり響いていた。

家の近くの八百屋の人が、沖縄に引揚げて行ったので、その後を継ぎ、母も機（はた）織りをやめて、両親で八百屋をしていた。私は教職を受ける予定で、家で勉強していたが、ふと、両親の里に行きたくなり、沖縄に旅することになった。

沖縄の両親の里は、那覇の近くの南風原村（ハエバル）と言って、農村地帯だった。が、どの家からも機（はた）を織る音が「かつたん、こつとん」と心地よくなり響いていた。



絆を織る母

「私の選んだ道」

〈上〉

大城 規由

景気で、親が織物工場や、仲卸の仕事をしている所では、その子供達が先生や他の公務員をやめて、親といっしょに仕事をする人がよくいたようだった。

私も、その仕事に向いているんじゃないかなあと思ひ、考え、よし、宮崎でこの仕事をしようと思ひ、決心するに時間はかからなかつた。

そこで、宮崎で織物作りをするには、どうしたらよいかなと思案した。

幸運にも、母の親戚の人達が、何人も織物に関する仕事をしていたので、毎日、その仕事を見ながら勉強していた。

産地では、それぞれ、専門の職人がおり、流れ作業で織物ができていたので、作るのは楽であるが、宮崎でやるには、全行程を自分でやらねばいけないので、大変なこともわかった。しかし、若い時は、非常にエネルギーがあるもので、仕事を見ながらメモを取っているうちに、自分でも、できると自信が出てきた。また、母は染め以外は殆どすることができるとわかつていたのも、自信につ



最初の頃は薪で大釜をたき糸を染めていた



すり込みで絆をつくる

大城 規由

(おおしろ のりよし)

昭和18年沖縄に生まれ宮崎で育つ

昭和42年関西大学文学部英文学科卒

昭和59年宮崎県伝統工芸品指定

平成5年宮崎県伝統工芸士認定

ながったかもしれない。

三ヶ月程、そこで過し、宮崎に戻った。

家では、庭にブロックで釜を作り、その上に大きな鍋を置いて、染めの練習を、考え、やってみた。また夜は、図案作りを、母にも教えてもらいながら勉強した。一年近くすると、織る前までの行程が、全てできるようになったので、そこまで加工したもの、母に織ってもらった。

簡単な織物ではあったが、全て、僕と母、二人でしたものであったので大満足だった。

2008スプリングフェスティバル 4月6日(日) 千里山キャンパスで開催

恒例の餅つき大会やバザーに加え中国地方の物産展や鏡開きも企画

校友と家族、教職員とOBに現役学生も含めたオール関大人の春のイベントとして定着した『スプリングフェスティバル』桜の母校によつとい『デー』は、今年も大学の全面的な協力を得て、四月六日の日曜日に千里山キャンパスで開催する。

校友会が、百周年記念行事として毎年第一日曜日を『校友の日』と定め、回を重ねてきたこの催しも、第二十三回目を迎える。

創立百二十周年を機に二十一世紀型総合学園を目指して日々発展する母校では、昨年七月には人工芝の千里山北広場が竣工、現在工事の進んでいる第一学舎一号館の建て替え工事や、東体育館横の空中テニスコート・屋内グラウンドも兼ね備えた第四学舎三号館は三月六日に竣工。この一年でキャンパスの景観は一変した。また、博物館の横には、美術陶板を使つて発見当初の写真から高松塚古墳の極彩色の壁画を再現した「高松塚古墳壁画再現展示室」も完成している。

また、総合図書館前から経商学舎付近では毎年テントが設営され、各組織の協力により恒例のバザーや餅つき大会など多彩なイベントが催されており、施設の見学とともに参加者の楽しみになっているが、今年は中国地区各支部の協賛を得て「中国地方物産展」が開催される。河内長野支部による「河内長野物産展」では、地元銘酒「天の酒」関大ボトルや酒饅頭の販売、正午には総合図書館前で菰樽の鏡開きが行われ、参加者にふるまわれるなど、テントブースの企画は盛り沢山だ。

さらに、俳句コーナーでは、「自慢の俳句を投句して景品をゲットしよう」と、春の俳句大賞を募集。正門左側の新関西大学会館北棟一階ロビーでは、校友の協力により、ロビー全体をパノラマレイアウトして、精密鉄道模型の迫力ある走行展示が行われる。

今年も、日々発展する母校を訪れ、「確かめよう青春！深めよう友情！高めよう母校愛！」
なお、校友会受付テントでは、当日の催し内容を紹介した「プログラム」等を配付しているので、当日はまず受付テントへお寄り下さい。

開催日時 平成二十年四月六日(日) 午前十時～午後三時

(時間内に自由に来学下さい)

開催場所 千里山キャンパス(阪急千里線「関大前」駅下車)

(駐車場はないので、電車を利用下さい)

春の俳句大賞募集や鉄道模型の走行展示など新企画も

行 事

*歓迎セレモニー(午後一時)

……六千五百人収容のスタンドと、全面人工芝の緑美しいフィールドを持つ中央グラウンドで、校友会長、理事長、学長の校友を歓迎するご挨拶に続いて、応援団など現役学生による

♪演奏・演奏♪などが華やかに繰り広げられる。

*野点・俳句コーナー……誠之館一号館跡地に、青空と緑を創

出するため芝生広場やベンチを整備、自由に集い、憩うことができる開放感溢れるスペース「悠久の庭」が誕生。ここに野

点会場(無料)を設営し、茶道家を歓迎。また、短冊など句作の準備も整えており、「自慢の俳句を投句して景品をゲットしよう」と、春の俳句大賞(大賞

一名、優秀賞一名、佳作三名)を募集する。桜を賞でながら一

句おひねり下さい。

*進学相談コーナー……新関西大学会館南棟では、教員及び専門の職員が大学をはじめ第一中学校・第一高等学校への進学を希望する校友親子のご相談に応じます。

見学施設

*総合図書館……昭和六十年四月に開館した総合図書館。蔵書数約二百二万冊、全学の学術情

報の中核として数ある大学図書館の中でもトップクラスの機能を備えている。

一階展示室では、今年も春季特別展『「百珍」って何?』—今に引き継ぐ江戸の食文化』を開催する。読む楽しみのある料理本(今というグルメ本)が、天下の台所と呼ばれた江戸時代の大坂で初めて出版された。書物の名は『豆腐百珍』。「百珍」とは「百の味」の意味で、豆腐料



建築関連資格の専門指導校

20歳代1級建築士登録者
占有率 No.1

20歳代1級建築士登録者占有率約 63.7%

20歳代の
1級建築士登録者に
当学院OBが
占める割合

「初受験一発合格」
「学科+製図ストレート合格」を
掲げる当学院の実績が、国交省
発表の数字でも証明されました。

※平成18年、国土交通省「建築物の安全性
確保のための建築行政のあり方について」
報告書のデータを基に算出。

独学
+
他講習会利用
約1,100名
当学院OB
1,911名
約**63.7%**

平成18年度も多くの関西大学OBが
当学院から建築士になっています!!

平成18年度
1級建築士 関西大学卒業合格者

合格者 42名中

当学院合格者 23名

当学院占有率 54.8%

独学
+
他講習会
利用
当学院
占有率
54.8%



建築士・宅建

1級建築施工管理技士

教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座あり

無料 受験生・法人向け
各種ガイダンス開催中!!

当学院では皆さんの資格取得をバックアップする無料ガイダンスを
随時開催しております。

資格取得を目指す方、資格取得で就職活動を有利に進めたい方、
社内の有資格者育成をお考えの方、まずはお気軽にお問合せください。
建築関連資格指導校として蓄積したノウハウで皆さんの資格取得
を強力にサポートします!

資料請求や講座に関するお問い合わせは下記まで。

梅田校 / TEL.06-6374-1411

大阪市北区中崎西2-4-43 アルテビル梅田

新大阪校 / TEL.06-6101-1911

大阪市淀川区西中島4-2-21 新御堂筋ビル6F

京橋校 / TEL.06-6882-8211

大阪市都島区東野田町4-6-23 ニッセイ京橋ビル1F

なんば校 / TEL.06-6648-5511

大阪市中央区難波4-7-14 リクルート難波4丁目ビル 3F

堺校 / TEL.072-222-9311

堺市堺区中瓦町1丁-4-21 第一住建堺東ビル 2F

尼崎校 / TEL.06-6430-6811

尼崎市御園町21 MG尼崎駅前ビル 4F

神戸校 / TEL.078-241-1711

神戸市中央区雲井通4-2-2 マークレー神戸ビル 3F

姫路校 / TEL.079-224-1411

姫路市南駅前町124 ニュースビル 5F

京都校 / TEL.075-352-3011

京都市下京区烏丸通仏光寺下 大政所町680-1第8長谷ビル8F

草津校 / TEL.077-566-6911

草津市大谷1-15-5 ネオオフィス草津 1F

奈良校 / TEL.0742-30-1511

奈良市西大寺栄町3-27 泉谷ビル 4F

橿原校 / TEL.0744-21-1911

橿原市八木町1-5-30 タイショービル 4F

今すぐ!
ウェブ検索

総合資格

検索

<http://www.shikaku.co.jp>

(社)日本建築学会会員 監理技術者講習実施機関 登録番号7
JARO(社)日本広告審査機構)会員 宅建登録講習機関 登録番号(1)第009号
(社)全国産業人能力開発団体連合会会員 宅建登録実務講習実施機関 登録番号(1)第5号

全国開講教室**1122** 教室 優秀な講師陣**1100**名

総合資格学院



鉄道模型の走行展示も行われる

理百品を紹介し、和漢の典籍か
らの豆腐に関する記事の集成ま
で掲載されている。執筆者はプ
ロの料理人ではなく、遊び心の
ある文人であるところが人気の
秘密で、「百珍」と名のつく本
が次々と出版され、百珍物の大
ブームとなった。

今回の展示では、この百珍物
の献立本を中心に、江戸の食文
化を紹介。江戸時代に完成した
多彩な料理に、今日の食文化の
奥深さを感じてもらえるよう企
画している。

※博物館……購入・寄贈及び発
掘等によって得た貴重な資料約
一万五千点を収蔵。展示室では、
縄文時代の石製耳飾や古墳時代
の碧玉製石枕など重要文化財
十六点、鹿角製刀装具や銅鐸な
ど重要美術品十二点などの考古
学資料を中心に展示している。

今年は、企画展『天目 宙(そ
ら)への誘い』木村盛康陶芸展
』を開催する。陶芸家・木村
盛康氏は、現代陶芸界で天目の
第一人者であり、その作風を称
して「盛康天目」と呼ばれてい
る。黒色の鉄釉にマンガンやコ
バルトなどを合わせて燦変して
できる天目は、土と炎が作り出
す奇蹟といわれ、精根を傾け造
り出される氏の天目は、複雑に

化を紹介。江戸時代に完成した
多彩な料理に、今日の食文化の
奥深さを感じてもらえるよう企
画している。

して深遠な輝色を発し、海外の
美術館にも数多くの作品が永久
保存されている。

この度、関西大学博物館へ
十一一点の作品を寄贈いただいた。
天空や宇宙・炎にも通ずる鉄釉
の見事な燦変を堪能いただける。

※年史資料展示室……簡文館一
階の年史資料展示室では、関西
法律学校の誕生から総合学園へ
と発展してきた母校の歴史を、
さまざまな展示品や、映像、パ
ネルなどで紹介しているが、今
年は創立者の一人、児島惟謙の
没後百年を記念して、縁の品を
集めた特別展「児島惟謙没後百
年展」を開催する。

※総合学生会館メディアパーク
「凜風館」……母校創立百二十
周年記念事業のひとつとして、
平成十八年二月に竣工した総合
学生会館。屋上には桜の庭園も
備えられており、抜群の景観を

食事・弁当・飲料・ オリジナルグッズ

※生協本部食堂……和定食・洋
定食・麺類・丼物をはじめお子
様向けメニューもご用意してい
る。また教室等で総会・懇親会
を開催の場合は、弁当(お茶付・
千円)やパーティ用特別料理・
飲物の予約もできる。ご希望の
むきは、関大生協飲食事業部(電
話〇六―六三六八―七五三二)
まで直接お申し込み下さい。

※レストラン紫紺……百周年記
念会館のレストラン紫紺では、
喫茶・軽食の営業をしており、
記念会館見学のあと、ゆっくり
寛ぎいただける。

※百周年記念会館……緑のキャ
ンパスに溶け込んだ親自然のや
さしい建物として、第十一回大
阪まちなみ賞の奨励賞を受賞し
た。

※レストラン「チルコロ」……
新関西大学会館南棟では、四階
のチルコロが営業。喫茶から本
格的な食事まで楽しめる洒落た
レストランで、バンケットルー
ムも備えている。

※生協テント……総合図書館前
の生協テントでは、弁当・缶ビ
ール・缶ジュースのほか、関大関
係書籍や関大オリジナルグッズ
を販売している。

問い合わせ・申し込み

スプリングフェスティバルに
関するお問い合わせ・参加お申
し込みは、関西大学校友会事
務局(電話〇六―六三六八―
〇〇四一／四六 FAX〇六―
六三六八―一八四七六)まで。

総会等開催団体一覧

各団体とも初参加や
家族連れ参加を歓迎

二月末日現在、スプリング
フェスティバルに合わせ総会・
懇親会等を開催の団体は次のと
おり。

各団体とも本紙を見ての初参
加や家族連れ参加を歓迎してい
る。関係の方は集合時間・会場
を確認の上多数ご参加下さい。
会費など詳しいことは連絡先ま
で。なお、当日はまず校友会受
付テントで資料等を受け取り下
さい。

掲載は、団体催名・集合時間・
集合場所・連絡先の順（連絡先
の電話番号は校友会事務局〇六
―六三六八―〇〇四四までお問
い合わせ下さい）。

▼桔梗が丘クラブ 10時半・
第二学舎（経商）三号館D一〇
四教室、連〓花山宗一（マイク
ロバスで来学）

▼尼崎支部家族懇親会 11時・
第二学舎ゼミ棟横特設テント、
連〓佐藤泰秀

▼川西支部母校懇親会 11時・
第二学舎ゼミ棟A二六教室、連
〓猪名川住建・中西清之

▼吹田支部婦人部・青年部ガレ
ジセール 10時・総合図書館前
テント、連〓小西節子・渡辺善
孝（同テント横にて吹田市行政
相談開催）

▼河内長野支部「河内長野物産

展」10時・総合図書館前テン
ト、連〓長尾保

▼堺支部「懇親会」 11時半・
第二学舎三号館D三〇一教室、
連〓依田充啓

▼高槻島本支部懇親会 11時・
第二学舎三号館E一〇一教室、
連〓コヤマカンパニー内支部事
務局

▼豊中支部懇親会 11時・第
二学舎ゼミ棟A二六教室、連〓
横島正秀

▼羽曳野支部総会 11時・第
二学舎三号館D一〇一教室、連
〓関西インシユアランス・小林
民夫（バスで来学）

▼藤井寺支部「桜の母校で語り
合う会」 11時・第三学舎（社）
二〇一教室、連〓技建設計・本
間敏司

▼八尾支部懇親会 11時・第
二学舎ゼミ棟A二二教室、連〓
青砥申生

▼大阪中央支部家族懇親会 12
時・第二学舎ゼミ棟A二三教室、
（11時より第二学舎ゼミ棟前で
「曲芸&マジックショー」開催）、
連〓伊藤晃充

▼平野支部懇親会 11時・第
二学舎ゼミ棟A三三教室、連〓
田中義信法律事務所・田中義信

▼JR関大会総会 11時・第
二学舎三号館D二〇二教室、連
〓三宅順

▼司法書士関大会懇親会 11

時・第二学舎三号館D一〇三教
室、連〓塩田司法書士事務所・
塩田貴美代

▼社会保険労務士関大会総会
10時・第二学舎一号館A五〇二
教室、連〓永盛労務事務所・永
盛啓司

▼関西大学臨床心理士会総会・
研修会 9時半・第三学舎四五
〇一教室、連〓社会学部寺嶋研
究室・寺嶋繁典

▼関大一八会総会 11時・第
二学舎ゼミ棟A二四教室、連〓
山本光雄

▼予科擦爛会総会 11時・第
二学舎ゼミ棟A一一教室、連〓
東浦栄一

▼第一新生会懇親会 11時・
第二学舎ゼミ棟A一四教室、連
〓篠原昭三

▼関大天六会懇親会 11時・
第二学舎ゼミ棟A二二教室、連
〓篠原昭三

▼学部二七年会懇親会 11時・
第二学舎ゼミ棟A一三教室、連
〓畑下公認会計士事務所・畑下
辰典

▼二九千里会懇親会 11時・
百周年記念会館・レストラン紫
紺 連〓大村計治

▼一同窓会餅つき大会 9
時半・第二学舎ゼミ棟横特設テ
ント、同役員会 9時半・第二
学舎ゼミ棟A二五教室、連〓中
野雅夫

▼関大一高第49期・学部平成
13年卒業生同窓会 11時・第二
学舎一号館A三〇二教室、連〓
林智彦

林智彦

平成20年度 校友会の主な年間行事予定

- ▽二〇〇八スプリングフェスティ
バル〓桜の母校によつといデー
4月6日（日）午前10時〓午後
3時 千里山キャンパス
- ▽第24回支部対抗親睦ゴルフ大会
5月20日（火） 小野グランド
カントリークラブ
- ▽第91回定時代議員会 6月7日
（土）午後1時半 千里山キャン
パス・百周年記念会館
- ▽天神祭・奉拝船「関大丸」就航
7月25日（金）夕刻 奉拝船乗
船者集合場所
- ▽平成20年度校友総会 10月19日
（日）午後1時 千里山キャンパ
ス・第二学舎4号館「BIGホー
ル一〇〇」（議事〓任期満了に伴
う代議員の改選について）
- ▽第16回海外研修 11月2日（日）
〓7日（金）4泊6日 ハワイ
- ▽平成21年校友会新年互礼会 21
年1月15日（木）午後6時 新阪
急ホテル
- ▽臨時代議員会 1月24日（土）
午後1時半 千里山キャンパス・
百周年記念会館

▼機友会懇親会 11時・第四
学舎（工）一号館一階講師控室、
連〓長谷川洋司

▼千里山建築会懇親会 14時・
第四学舎二号館六階建築学科会
議室、連〓環境都市工学部准教
授・伊藤淳志

▼金属工学科昭和33年入学生同
窓会 11時・第四学舎二号館三
階先端マテリアル共同研究室I、
連〓化学生命工学部教授・赤松
勝也

▼関西大学金曜会 11時・第
二学舎三号館D三〇二教室、連
〓今井康雄

▼社会学部同窓会 11時・第
二学舎一号館A三〇四教室、連
〓中村仁

▼応援団OB千成会幹事会 11
時・第二学舎一号館A五〇一教
室、連〓プラ・メイド内・鷺見
彰治

▼応援団OB長柄会懇親会
11時・有鄰館二部応援団本部団
室、連〓中村司法書士事務所・

中村博

▼天六同友会懇親会 11時・
第二学舎ゼミ棟A三一教室、連
〓下垣法律事務所・下垣邦彦

▼葦文会親睦会 11時・第二
学舎一号館A三〇八教室、連〓
三坂友章

▼女子秀麗会幹事会 12時・
第二学舎ゼミ棟A三三教室、連
〓仁井ひろみ（10時より総合図
書館前テントでバザー開催）

▼秀麗寮士会春の集い 11時・
第二学舎三号館D一〇二教室、
連〓森茂実

▼長砂ゼミ長友会総会 10時
半・百周年記念会館・サロント
源、連〓鍋島均

▼雄弁会同窓会 11時・第二
学舎三号館D三〇四教室、連〓
宮先一勝

▼サッカー部OB会総会 11
時・第二学舎一号館A三一〇教
室、連〓佐藤弘一

▼バスケットボール部OB会総
会 11時・第二学舎ゼミ棟A一

二教室、連＝財前英司

▼ハンドボール部OB会総会

11時・第二学舎ゼミ棟A四一教室、連＝植中健登

▼陸上競技部OB会陸友会懇親会

11時・第二学舎A三〇一教室、連＝迫川叙作

▼レスリング部OB会懇親会

11時・第二学舎一号館A三〇九教室、連＝横山博行

▼千里山法律学会OB現役懇談会

11時・第二学舎三三館D三〇三教室、連＝千里山法律学会・居町

▼書道部OB会総会

12時・第二学舎一号館A五〇三教室、連＝書道部副将・三木

▼速記部OB会総会・現役交流会

10時・第二学舎一号館A三〇七教室、連＝森純也

▼ユネスコ研究部OB会懇親会

11時・第三学舎二〇二教室、連＝藤本商事・藤本正知

▼絵画部OB会

11時・第二学舎ゼミ棟A三五教室、連＝森本棟夫

▼経済研究部OB会懇親会

10時半・第二学舎三三館D二〇一教室、連＝矢崎賢司

▼證志会懇親会

11時・第二学舎三三館D二〇四教室、連＝岡田本社・岡田誠一

▼交響楽団OB・OG会総会・親睦会

11時・第二学舎一号館A三〇三教室、連＝谷口真人

▼混声合唱団ひびきOB総会

11時・第二学舎三三館E三〇一教室、連＝向井孝之 (hibiki-ob@yahoo.co.jp)

▼コールクニカOB会総会

11時・第二学舎一号館A三〇五教室、連＝内原裕一郎

▼ユースホステルクラブ特別OB総会

10時半・第二学舎三三館D二〇三教室、連＝市山二郎 (jiro23may@theia.ocn.ne.jp)

▼風土研究会OB会総会

13時・第二学舎三三館E二〇一教室、連＝阪上敏郎 (t-sakaue@tyo-s.co.jp)

▼関西大学フレイボーイクラブ

11時・第二学舎ゼミ棟A三四教室、連＝東新産業・川島経正

躍進続ける母校を祝賀 校友会新年互礼会に230人

校友会主催の平成二十年新年互礼会は、一月十五日午後六時から大阪・梅田の阪急ホテルで開催され、大学関係者、校友の首長・議員、地域支部・職域会など組織の代表者、本部役員二百三十人が出席して、二十一世紀型総合学園を目指す関西大学の創立百二十二年目の門出を祝った。

応援団第八十六代団長・高山



真吾君のリードで力強く学歌を斉唱。一軸浩幸会長は、「森本理事長が提唱される、強い関西大学の構築に向けての努力が着々と成果をあげている。校友としてこんな嬉しいことはない。また、今年四月には北陽高校が、関西大学第二の併設高校となり、北陽OB三万余人がわれわれ校友会の一員となる。仲間が増えるということは喜ばしいことと考えている。大学の四割が定員割れという厳しい現況の中、力強く躍進を続ける母校を想い、皆さんとともに喜びを分かち合いたい。校友会では、一昨年から本部、地域支部、関係諸団体などのネットワークの構築を強力に進めてきた。登録組織数は二百五十を超え、各組織には多くの校友が結集し、母校の発展を願う活発な活動を展開している。厚くお礼申し上げるとともに、

結婚相談

エムロードは関西大学
ご卒業の皆様のご結婚を応援致します。

大阪

京都

神戸

(JR大阪駅徒歩5分) 毎日新聞ビル5F (四条烏丸 京都大丸前) 京都恒和ビル6F (神戸三宮そごう南隣) 神戸国際会館19F



お問い合わせセンター 大阪・神戸・京都

0120-676-231

本社：大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル5F
京都市下京区四条通高倉西入立売西町82 京都恒和ビル6F
神戸市中央区御幸通り8-1-6 神戸国際会館19F

●営業時間／10:00～19:00 ●定休水曜

エムロード

検索

www.m-road.co.jp

m-road.info



株式会社 Marriage Road
エムロード®

結婚相談の(株)エムロード
大阪・神戸・京都、豊富な会員数
と「成婚率の高さがキメテ!!」
が大評判!!

「成婚率の高さがキメテ!!」が評判の
(株)エムロード大阪・神戸・京都が大好評!!
お見合いパーティーはレギュラー開催をし、
ご好評を得ています。〔ザ・リッツ・カール
トン大阪1万円~/食事・飲み付き〕

「会社と家の往復で、出会いがない。」「知
人に頼むのもなんとなく気兼ねする…。」
そんな方に素直な出逢いをサポート!!
一般・ドクター・再婚中高年など各コース
充実。関西中心に自社会員のみで構成、専任
アドバイザーによる親身なお世話が評判です。
★エムロードはここが違う!! ①質の高い
会員制②専任アドバイザーによるマンツ
ーマン制③コンピュータまかせでない
自分選考④一流ホテルでのパーティーで
の出逢い⑤期限なく
まともまでお世話
⑥お見合い料・月会
費無のリーズナブル
な定額コース有。



ドクターズコース、一般コース、再婚・熟年コース

第24回支部対抗親睦ゴルフ大会5月20日に開催 36ホールの小野グランドカントリークラブで

支部相互の交流と校友の親睦をはかる催しとして昭和六十年以来実施している「支部対抗親睦ゴルフ大会」は、皆さまのご協力により毎年多大な成果を上げており、昨年は最多の四十五支部二百三十人のご参加をいただきました。



本年は、昨年と同じく小野グランドカントリークラブ（三六ホール）を会場に、第二十四回大会として開催します。

美しい池が点在し、雄大でフラットな新緑のコースを舞台に、今年も校友会長杯（団体戦）、理事長杯（個人戦）を目指し、併せて親睦の実をあげていた

◆参加費 五千元（ゴルフ場での支払いは各自負担。プレーフィは税別で一万三千元＝昼食代込、キャディ付）参加賞は校章入ゴルフボールセット・きんつば詰合せ。

◆申込方法 一支部四人以上（四人に満たない場合は個人戦のみ）で校友会事務局まで。先着二百四十人（最終四月二十一日）。参加申込者には、五月十二日頃に実施要項・組合せ表等を改めて送付します。

※個人での申し込みも歓迎します。

できたく、お知らせの方お誘いの上、多数ご参加下さいますようお願いいたします。

◆とき 五月二十日（火）

◆ところ 小野グランドカントリークラブ（小野市中谷町、電話〇七九四一六七―一五〇〇）

◆競技方法 一八ホールストロークプレー（ローカルルール適用）、ダブルベリア方式採用（競技委員長・ゴルフ場支配人一任）

◆表彰 団体戦Ⅱ上位十位まで入賞（各支部上位四人のネット合計により決定。個人戦Ⅱ上位二十位まで入賞。飛賞・特別賞等多数あり）

◆表彰式 競技終了後、クラブ食堂で成績発表・表彰式、懇親会を行います（三六ホールを使つての競技ですので、プレー終了後の待ち時間が大幅に短縮されます。表彰式には是非ご参加下さい）

◆申込方法 一支部四人以上（四人に満たない場合は個人戦のみ）で校友会事務局まで。先着二百四十人（最終四月二十一日）。参加申込者には、五月十二日頃に実施要項・組合せ表等を改めて送付します。

◆参加費 五千元（ゴルフ場での支払いは各自負担。プレーフィは税別で一万三千元＝昼食代込、キャディ付）参加賞は校章入ゴルフボールセット・きんつば詰合せ。

母校を支える団体として校友会も前進していきたい」と年頭の言葉を述べた。

来賓を代表して挨拶に立った森本靖一郎理事長は、「昨年は創立百二十周年を機に大きく飛躍した関西大学が、その実力を遺憾なく発揮した年であった」

と切り出し、入学志願者の十万人突破、学部体制によるより強い教育・研究体制の構築、グローバルCOEほか教育・研究面での多数の競争的資金の獲得、馬術部・日本拳法部の全国制覇、高橋大輔選手の全日本三連覇などを詳しく紹介、続いて「今年

の関西大学」について、北陽高校への中学校の併設、大阪医科大学・大阪薬科大学との共同学部の設置、高槻新キャンパスの着工など「諸計画を力強く推進していく」と決意を述べるとともに、空中テニスコートと屋内練習場を併設する第四学舎三号

館、高松塚古墳壁画再現展示室、六階建ての第一学舎一号館ほか今年前半に竣工する建物、及びIT推進プロジェクトなど充実する施設についても説明した。

また、芝井敬司副学長は、昨年の関西大学十大ニュースを紹介して、「関西大学は社会連携を積極的に進めている。大学の中だけで教育・研究するのではなく、社会と手を繋ぎながら、地域に支えられながら、地域の役に立ちながら進んでいきたい」と述べ、北陽高校については「第二の併設高校として、しっかりと教育力を発揮し、有為な人材を大学に送り込んでもらえるか、議論し、プランを練り、実施するよう対応してきた」と、昨年三月以降の経過を報告した。

校友議員・首長を代表して冬柴鐵三国土交通大臣が「理事長、副学長の挨拶に、関西大学の卒業生として自信と誇りを感じた。必ずや世界に羽ばたく多くの若者が出てくるだろう。我々もそれを支えなければならない」と挨拶の後、上原洋允常務理事が、大学の充実発展、校友会・教育後援会の支援、参加者の健勝を記念して乾杯の音頭をとり開宴。宴は応援団吹奏楽部の演奏が流れる中、テーブルを移つての賀詞交換や歓談で、賑やかな雰

囲気が進み、二部応援団本部第六十四代団長・横内俊裕君のリードで逍遙歌を熱唱。小淵孝仁教育後援会会長の発声で関西大学の弥栄を祈念して万歳を三唱し、閉宴した。

法人顧問 校友会参与 荒井 廣氏逝去



法人顧問、校友会参与、関大大阪倶楽部理事長の荒井 廣氏が、三月四日逝去された。88歳。

荒井氏は、昭和16年12月旧制専門部法律学科卒業（臨16專二法）。昭和13年大蔵省に入り、税務関係の要職を歴任。51年退職し、税理士を開業。荒井廣税理士事務所所長。

在職中は、国税秀麗会の発展に尽くし、昭和42年から48年まで副会長を6年間、48年から52年まで会長を4年間務めた。

大学の関係では、昭和51年10月から平成12年9月まで評議員を6期24年務め、この間、人事委員会委員長等を歴任。平成4年から8年までは理事を1期。

校友会関係では、昭和45年から56年まで常議員を4期務め、この間、48年から財務部長を2期、総務部長を1期。57年副会長に選任され2期務めた後、63年代議員会議長に就任。平成3年から参与。

その他、関大大阪倶楽部、会計人会、校方支部など校友会の多くの組織で要職を務め、校友会と大学の発展に尽力された。

北から 南から

新春総会で校友の輪広がる 「知っていただく努力」の成果

千葉支部（杉原賦彦支部長）の新春総会が二月二日、市川市のサンシティで、来賓に大学から石山東京センター長、校友会本部から片山副会長・増地事務局長、近隣の重延神奈川支部長、高木埼玉支部長をお迎えし、開催された。

参加者は初参加の校友の増加に伴い、昭和二十八年から平成十三年と幅広い参加を得て、三十五人の輪へ広がったとの報告に会場より拍手が湧き上がった。

第一部総会は学歌斉唱に続き、杉原支部長より活動報告、各担当者より会計報告ならびに会計監査報告が行われた。活動報告で杉原支部長より「千葉支部便り」の発行など「知っていただく努力」の甲斐もあり、今回の

今年度も「強い関大」に呼応し、「知っていただく努力」を重ね、ゴルフ同好会、写真同好会、諸行事を通じて活力ある千葉支部を目指す旨の力強い報告がなされた。続いて、大学・校友会本部の来賓より、受験状況や三大学提携学部の開設やスプリングフェスティバルなどについての報告があり、さらに各支部長より支部間交流の積極化などの提言もなされた。



千葉支部新春総会

ゴルフ同好会からは、今年度もゴルフ大会を二回計画している旨と、次のエピソードが公表された。ゴルフ大会当日受付で、「関大千葉」の予約が無いとの応対、探求の結果、「関大千葉」で予約したところ、「カンダイチバ」↓「カンダ イチバ」

↓「神田市場」↓「カンダシジョウ」の変換登録が判明との余話に場内爆笑。

写真同好会からは、今年度は上高地へ撮影旅行を計画しているとの報告と共に、会場では日頃の成果の写真展があり総会に花を添えた。また会場では、両同好会への参加申し込みが相次いだ。

第二部懇親会はコース料理を味わいながら、カラオケでは玄人はだしの歌に酔いしれ、続くビンゴゲームには大阪を思い出させる「たこ焼き器」や新書「コンビニでは、なぜ八月におでんを売り始めたのか」（著者石川勝利校友よりの寄贈）などバラエティに富んだ賞品に会場が盛り上がった。

最後に松岡校友（応援団OB）のリードで逍遙歌を熱唱し、校友会活動への積極参加と再会を誓いお開きとなった。が、ここでは終わらず、恒例により二次会は市川駅前の家庭料理店「舞堵」坂本校友経営へ繰り出し、追っかけ参加の女性校友も迎え、十七人が参加、親交を深めた。

（広報担当 池田光夫）
（アイズ・オブ・マインド内 青山 誠）〇三―三六六二―七七一〇）

北迫税理士がミニ講演会 平成卒の初参加者増える

年に一度の大分千里会（徳重忠男会長）の総会と懇親会が十月二十日、大分全日空ホテルオアシスタワーで行われた。総会では、徳重会長（昭38法）の挨拶に始まり、来賓の福岡千里会花田正利会長（昭34経）からの九州の会の結末の呼びかけ、事務局からは大分及び九州のゴルフ大会、忘・新年会等の活動報告があった。



大分千里会総会

懇親会の前には昨年より始めた校友によるミニ講演会があり、本年は北迫秀文税理士（昭52経）が税金の話面白おかしく講演された。

懇親会では、昭和二十八年から平成十年卒業の校友までが親睦を深め、木本順子さん（昭48文）の豊後浄瑠璃の熱演もあり、和やかなうちに会が進行した。締めめの逍遙歌では、山田和嘉さん（昭51経）の口上で始まり、全員が輪になり合唱した。

例年より出席者が少なかったが、平成卒業の初参加者が増えて、幅広い世代での会になった。何とかコンスタントに五十人位集まる会にできないものかと事務局は、頭をひねっている。今年、第五十七回目になる。でさるだけ多くの校友の参加をお待ちしております。

（平2法・竹村浩太郎）
（徳重忠男）〇九七七―二七―八七〇〇）

MVPは岡部君（九歳）など三人 福岡若手と佐賀でソフトボール

十一月十一日の日曜日に鳥栖市立儀徳町運動広場で、第一回福岡若手千里会VS佐賀千里会交流ソフトボール大会を総勢二十数人参加のもと開催した。

二十年ぶりにグローブを手にする人もいて、準備運動でグラウンドを一周するだけで息切れする面々もあり、柔軟体操の際には、試合が成立するのか？ケガはしないか？と心配していたが、試合に入り、体が温まると



福岡×佐賀ソフトボール大会

次第に緊迫したゲーム展開となり、各人普段の運動不足をよそに、投げて、打って、走ってと、大変に盛り上がった。

また、見学のつもりで参加していたメンバーも、試合に駆り出されグラウンドに立つと、皆、学生時代に戻ったかのように、躍動感をもって白球を追いかけていた。

試合結果は、一戦目 福岡9ー佐賀6、二戦目 佐賀5ー福岡6、で福岡若手千里会チームの勝利ということで閉会した。個人賞では、MVP・岡部将大（九歳、福岡・岡部薫Ⅱ昭61工・ジュニア）、福岡千里会・畠中俊和（平14商）、佐賀千里会・内山誠一（昭59法）の三人が選出され、第二回目（来年度予定）が楽しみな企画となった。

味、プライベート、また仕事の話題など話に花が咲き、非常に盛り上りをみせた。

後半は、カラオケ大会に突入し、色々な年代層での歌声に時間の過ぎるのを忘れるような更に盛り上がりを見せた。最後に、来年の発展と健勝を祈り万歳三唱にてお開きとなった。

なお、福岡若手千里会については、校友会のHPから福岡千里会のWebを開いていたと連絡先があります。お気軽にお問い合わせ下さい。

（岡部 薫）
（安藤造園土木・白木成光Ⅱ）
〇九二一八四一―四一四一



福岡若手千里会忘年会

居酒屋で大忘年会開く カラオケで各年代層の歌声

福岡若手千里会では、十二月十九日に午後七時から四時間半に及ぶ大忘年会を博多区の祇園欧風居酒屋で、福岡千里会の諸先輩をお迎えして二十五人のメンバーで開催した。

今年一年、毎月のように行われた若手会のイベントの話、趣

「村民本位」目指す村長が熱弁 51年目の新年会に最多の65人

岡山支部（行本章允支部長代行）恒例の新年会が、一月十三日に岡山市のラ・ヴィール岡山で六十五人の参加を得て盛大に行われた。記録を取り始めて過去最多の参加人数となった。

行本章部長代行の新年挨拶に続き、岡山県西栗倉村長・道上正寿校友（昭49経）から「平成

の大合併ではなく、住民とともに歩む村づくり」のテーマで、村長三期目の熱い思いを語って頂いた。合併することなく村民本位の行政を目指す関大魂溢れる孤高の村長の熱弁は勇気と感動を与えた。

田淵顧問の乾杯の音頭で懇親会に入り、初参加の校友や県外からも駆けつけてくれた守口支部、女子秀麗会役員の浜上夫妻等を紹介し大いに盛り上がり、プレゼントの抽選を行った後、村木校友（昭46法）のリードで逍遙歌を大合唱しお開き。

今回は、新年会を始めゴルフ、ボウリングでも近年最多の参加があった。その理由として、案内状のデザインレイアウトを一新し、夏の総会に行っていた講演会を新年会に採用したこと。会費は女性と平成卒校友にアドバンテージを与えたこと。また昨年まで同日開催であった親睦ゴルフも前日に変更した点や、



岡山支部新年会

支部公式サイトへの認知度も徐々に上がってきている点が大きいと考える。席順も老若男女を問わず抽選とし、世代を越えた交流が出来たと喜ばれた校友も多かった。

今後の運営に役立てたいと考え、参加者にアンケートにも協力してもらった。因みに支部公式サイトは校友会本部が提供推進されているサーバーに昨年秋季より移設済みである。

なお、詳細や最新支部情報は、岡山支部公式サイトから事務局へお問い合わせ下さい（URL: <http://www2.kandai-koyukai.com/al/okayama/>、mail: oka-kandai@k-network.net）

（総務幹事・昭56社 小林浩一）
（田淵自動車販売金塗装所Ⅱ）
〇八六一二二一七〇七六

ゴルフ・ボウリングも 近年最多の参加者

岡山支部（行本章允支部長代行）が新年会と同時に案内した第四十四回親睦ゴルフ新年大会と第八回親睦ボウリング新年大会の結果は次の通り。

▼第四十四回親睦ゴルフ新年大会（参加者二十六人）優勝・中谷輝（昭51工機）、2位・山田大策（昭54国）、3位・安延文

Alfa Brera

ホームページ最新ニュース(What's New)毎日更新
<http://jiron-auto.co.jp>

CITROËN C6

FIAT AUTO JAPAN
正規代理店

CITROËN JAPON
正規代理店

LOTUS
正規代理店

HUMMER
三井物産(株)
代理店

STARCRAFT
三井物産(株)
代理店

Cadillac
三井物産(株)
代理店

CATERHAM SUPERT
株式会社和会
代理店

モーガンオートイフセ
代理店

ジロン自動車株式会社

昭和37年 商学部卒 会長 吉田 尚司

TEL.06-6644-0010 (代) FAX.06-6644-0011

〒556-0001 大阪市浪速区下寺3-8-5 □日曜・祝日も営業致しております。 □営業時間 日・祝10:00~19:00 平日9:00~19:00 □年中無休

HUMMER H2

LOTUS EUROPA S

ルには、昭和十年卒業の大先輩から平成生まれの現役学生まで約七十人が集った。学歌を高らかに歌い、「関大人」としての意識を高ぶらせた後、総会では事業報告や会計報告などが行われ、来賓として出席した校友会の片山久江副会長からは感謝状。五十年以降の卒業生でつくる「KU50's」(ケューユーファイフティーズ)を軸に、若い校友が支部活動をリードする先駆的な取り組みが高く評価された。

総会に続いて、お楽しみの懇親会。和太鼓の演奏や応援団リーダー部の演舞で大いに盛り上がる中、校友マインドを刺激するアピールも。芦屋市立美術博物館の明尾圭造学芸課長(平元院修文)が厳しい運営状況にある同館への支援、協力を訴え、関心を呼び起こした。「高級羽毛布団」などの豪華賞品が用意された福引き大会では、番号が読み上げられる度に一喜一憂。最後は逍遙歌で締めくくり、再会を誓い合った。

「来年の総会は百人規模にしたい」と強調する上野支部長の心意気のもと、新たな一年のスタートをきった芦屋支部。地元への貢献を目指した「地域ネットワーク」づくりに向け、校友たちは一歩を踏み出した。

(昭59学法 河合洋成)

(山口会計事務所気付付)

〇七九七—三一一八〇〇五

支部役員と平成倶楽部で懇親会 親睦のハートン奏でる

神戸ルミナリエの夜、十二月十一日に神戸支部(西村太一支部長)役員と関大神戸平成倶楽部が合同懇親会を三宮・ペガーズで開催した。

西村支部長(昭31法・神戸トヨベツト会長)の開会挨拶に始まり、天野文博副支部長(昭40法・山陽電気鉄道社長)の乾杯でスタート。友好参加として校友会事務局より奥田恵造課長、京都若手会より畑尚樹(平8工建)さんを始め、女子秀麗会、芦屋、西宮から駆けつけてくださり、七十人で賑やかな雰囲気

で開会。

平成卒十二人がステージに並び、黒田克人(平3商・ラグビー部OB、ブルデンシヤル生命保険)、奥一郎(平5法・応援団OB、鹿



神戸支部・関大神戸平成倶楽部合同懇親会

島建設)、中井宏子(平14文英、アイスクリーム部OB)が代表で挨拶。次世代の勢いを全員が感じた。

親睦会は渡邊泰之幹事長(昭42法)より、関大神戸平成倶楽部メンバーで企画、運営を進めるチャンスを与えていただき、司会を山本智子(平8社、ナイキジャパン)、「関大検定」を藤澤薫(平18院法)、小谷舞(平17文仏、神戸日仏協会)が進めた。

神戸にとってうれしいニュースを紹介。機関紙『関大』に「きらっ人 校友録」連載で第一回は神戸支部の前田由利常任幹事(昭61工建)に引き続き、第九回は神戸平成倶楽部の小林泰代さん(平5経、フラワーアーティスト)が登場した。小林さんより、取材の様子や記事の内容を最速で語っていただいた。

「関大検定十問」では飲食も忘れ、学生時代を思い出し(？)、全員熱心に解いていました。解答速報に続いて、成績評価を行った。優(全問正解)は残念ながら現れず、良(八問正解)の中から五人に関大グッズを贈呈した。可、不可の会員には機関紙『関大』とホームページの熟読をお願いした。

閉会挨拶を本日の企画リーダーの今中寛(平9商・ゴルフ

部OB、甲南アルミ建材)にお願いし、これからの役員と平成メンバーの心響きあう時空と平成二十年新年互礼会での再会を熱祈した。(平17文仏 小谷舞) 神戸支部メール kuakobe-owner@yahoo.co.jp URL http://groups.yahoo.co.jp/group/kuakobe-heisei (東光商会気付付)〇七八—四五三—二二二

頼もしい活躍と笑顔

総勢百四十二人が会場埋める

神戸支部(西村太一支部長)は、一月二十四日、「新たな出会い」をテーマに、新年互礼会を神戸東急インで開催。昭和二十八年卒から平成十九年卒までの百四十二人で会場は瞬く間に埋まった。

開会宣言を渡邊泰之幹事長(昭42法)、現役の応援団第八十六代団長となった高山真吾さんによる学歌斉唱、西村支部長が開会挨拶。また母校の客員教授となった矢田立郎顧問(昭46法・神戸市長)が駆けつけ、神戸で五月に開催するG8サミットの環境大臣会合、ブラジル移住百周年など数多くの神戸をアピールした。

ステージに「関大神戸平成倶楽部」のメンバー三十人近くが



神戸支部新年互礼会

登場し、代表で細野幸男さん(平16院工・山陽電気鉄道)、東口和文さん(平2商・体育会バレーボール部・竹中工務店)、堤礼邦さん(平6法)が挨拶。続いて、昭和卒の初参加二十人近くが登場。そして「関大党」の兵庫県議、神戸市議が挨拶。

いよいよ乾杯へ、昨年、神戸市役所関大倶楽部の会長となった桜井誠一常任幹事(昭47法・神戸市保健福祉局長)が祝杯を挙げた。司会吉田健剛副幹事長(昭40法・三宮クリニニング社長)と山本智子幹事のコンビで進行。今回は参加者名簿に出身高校、大学時代のサークル活動、趣味・特技、勤務先業種などを記載し、お互いの新たな発見をもらう仕掛けとした。

ステージに注目すると、在学中よりジャズトランペッターとして活動している伊川洋平さん(平18工建築)の奏でる音色に、

〈各地支部だより〉

体の芯まで揺さぶられた。大喝采。父親の伊川徹常任幹事（昭46院文仏・青屋大学教授）も登壇、フランス語で挨拶。続いて、プロゴルファーの柴田哲さん（平9商・体育会ゴルフ部・ナイキ契約プロ）とゴルフ部同期の今中寛幹事がインタビュ形式でツアープレイヤーの活動と目標を披露した。また兵庫県警秀麗会メンバーの多数参加あり、ステージに勇姿を披露してもらった。

あつという間に閉会の時間になり、会場いっぱい輪をつくり、高山応援団長による逍遙歌に心も揺らした。最後は大演道子副支部長（昭44法）が「いつも変わらぬ神戸のメンバーの気持ちの良さ」をアピールして閉会挨拶。

平成卒の夢ある活動、昭和卒の元気な笑顔、世代を超えて頼もしい神戸支部の平成二十年が始まった。

（副幹事長 谷口欣久・昭61工建築・柔道部）

3同好会が合同納会開く

各会隆盛で参加者過去最高

川西支部（水口博喜支部長）のゴルフ・釣り・歩こう会の十九年度合同納会が十二月二十二日、料亭・胡兆で開催された。

各会よりの参加者総数は四十二人と過去最多となった。これは近年の各会活動隆盛の成果と、会員一同喜んでいて。釣り同好会山内副会長の司会で幕を開け、田中ゴルフ愛好会会長よりの開会挨拶、水口支部長から支部活動活性化への協力感謝の言葉、歩こう会今宿氏による乾杯の発声で宴が始まった。

今回初参加の歩こう会、後北氏の紹介・挨拶があり、全員ウェルカムの拍手でもって迎えた。

宴も楽しく進む内、木挽司衆議院議員（校友）、加茂忍県会議員（支部顧問）の祝辞をいただいた。

ゴルフ愛好会岩見代表幹事、釣り同好会滝岡会長、歩こう会湯川会長よりそれぞれ本年度の大会及び活動について、当時の状況を交

え面白おかしく報告されまた次年度計画や抱負等の発表もあり、各席でも想い

出話やエピソードで大いに盛り上がった。

参加者全



川西支部 3同好会合同納会

員で現在闘病中の野口氏、中西氏、両人の一日も早いご回復を願って、全員の大拍手でもってエールを送った。

賑やかに話も尽きないうちに、閉会時間が近づいてきたので、菅原顧問の開会挨拶の後、相澤副支部長リードの下、逍遙歌を高らかに歌い納会を終えた。

（副支部長 山内眞一郎）

（猪名川住建・中西清之 〇七二一七五七四三九二）

3同好会の活動計画発表

釣った魚を肴に一杯の企画も

川西支部（水口博喜支部長）新年初会が、一月二十六日に市内の「う越秀」で役員二十五人が出席して開催された。来賓の挨拶で校友の木挽衆院議員が今話題の道路特定財源の話をされ質疑で盛り上がった。

水口支部長より「今年は支部活動の一層の充実を」と抱負の挨拶があり、続いて浅野副支部長より、平成二十年川西支部の主要行事計画が発表された。また「ゴルフ愛好会」「釣り同好会」「歩こう会」の各同好会代表からも、今年の活動計画が発表された。とりわけ「釣り同好会」の山内副会長が、春の釣大会のあと、釣った魚を肴に皆で一杯飲もう」と提案したところ、

ろ、料亭「胡兆」の野口幹事より場所提供の申し出があり、満場拍手がわいて早速話がまとまり会に花が開いた。



川西支部新年初会

山本雅男顧問よりは、川西市は他に誇る古墳や多田神社、多田銀山跡等の歴史や文化が多いので、川西支部内だけでなく他支部にも呼びかけて見学会を催したらどうかとの提案があり、検討することになった。

川西支部は今年も新年初会親睦会を開き活動をスタートした。

（副支部長 井上能一）

近隣十一支部が新年互礼会 事業協力と会員交流促進

東大阪、生駒、平野、八尾、柏原、松原、藤井寺、羽曳野、富田林、河内長野、橋本の大阪・奈良・和歌山にまたがる周辺近隣十一支部の各支部長及び世話役幹事の尽力により、各支部間の事業協力並びに会員間の交流促進を目的に、一月十九日、本部より一軸会長らを迎え、各支部の会員六十有余人が大阪南千

印刷にまごころ。



わたしたちは70周年

これまでも、これからも。

わたしたち東洋紙業は、おかげさまで創業70周年を迎えました。印刷という仕事で、皆様の信頼にお応えして70年。まごころを込めて本当にご満足いただける製品を皆様にお届けする。この姿勢は70周年の節目を迎えた今も変わることはありません。これまでも、そしてこれからも——。

印刷で人と時代をコミュニケーションする

東洋紙業株式会社

大阪本社：〒556-8555 大阪市浪速区芦原1-3-18 ☎(06)6567-2111
東京本社：〒140-8670 東京都品川区南品川6-1-5 ☎(03)3450-2111

www.toyo-s.co.jp

日前・鳥よし本店に集い、二十年近隣十一支部新年互礼会を盛大に開催した。

本年度世話役担当支部の八尾支部中尾達夫副支部長の司会により、青砥申生八尾支部長の開会の辞、生駒支部西野四郎名誉顧問先導による学歌斉唱、校友会長の祝辞、西野あきら、谷畑孝両衆議院議員の紹介、北川イツセイ、前川清成両参議院議員の祝詞披露、合同記念写真撮影、成岡事務局長代行の音頭による乾杯と続き、今年初の和やかな宴会で、懇親談笑が千里が丘を遥かに望む難波の里で華やかに繰り広げられた。また、その間に各支部の会員紹介等が行われた。

最後に平野支部大江正則副支部長のリードで逍遙歌を合唱し、本互礼会世話役八尾支部横山享史顧問の音頭による万歳三唱と本年度世話役担当当生駒支部杉岡昌彦支部長の閉会の辞に送ら



近隣 11 支部新年互礼会

れて、ネオン眩しい浪華の街に散会した。

(八尾支部 青砥申生)

恒例の福引に拍手歓声 総会に百五十人が参加



茨木支部総会

茨木支部（北川均支部長）の十九年度総会が、八月二日にホテル日航茨木大阪で、来賓、現役応援団を迎え、百五十人を超える校友の参加の下、盛大に開催された。

第一部の総会では、応援団第八十五代田邊弘団長により学歌斉唱、校友会や近隣支部などの来賓紹介の後、北川支部長が挨拶。校友である野村宣一茨木市長、片山久江校友会副会長から来賓挨拶。議事では、小川一夫常任幹事の司会進行で、事業報告や予算など議案が承認された。

第二部の懇親会では、大阪府議会議員であり摂津支部の阿部賞久幹事長の乾杯の発声で開宴。歓談に入り、自分たちの学生の頃

頃の思い出話をしたり、近況を語りあうなど、久しぶりに会う校友と旧交を温めあった。

応援団の演舞の後、恒例の福引きとなった。特賞の自転車が出たときには、その周りで拍手や歓声が起こり、和やかに終始し、時間はあっという間に過ぎ去った。

小路三郎副支部長が茨木支部の更なる発展を祈念し閉会の挨拶を述べ、お開きとなった。

(副幹事長 小西盛人)

(北川 均)〇七二一六二三一
三七三三

小川宏さん講演会に協賛 支部として地域貢献活動

九月二十六日、茨木市市民総合センター（クリエートセンタ―）で、アナウンサーの小川宏さん講演の、自殺予防啓発講演会『いきいき人生設計―うつ病を体験して』が茨木市主催で行われ、茨木支部（北川均支部長）も地域貢献事業として協賛した。



茨木市の行事に協賛

講演会は、四百五十人の市民の参加で超満員、熱心に聞き入る講演となった。

本年九月から、第一回自殺予防啓発週間も設けられ、国や地方自治体の責務も重要視される中で、地域貢献として、支部活動ができたことに誇りを感じた。

(副支部長 田村英明)

急遽温泉にも立寄り

熊野古道へ日帰りバスツアー

守口支部（吉川美恵子支部長）は十二月一日、二十二人が参加して第十二回目の日帰りバスツアーを実施した。行き先は和歌山県の熊野古道である。

このバスツアーは、年に三回のペースで実施しているが、十九年には二月に伊勢神宮、八月に高野山に出かけた。特色は、何といっても夫婦連れの参加が多いことと、できるだけ温泉に立ち寄ってのんびり湯につかって帰ってくることである。

この日も八夫婦が参加。また、門真支部の西田支部長も特別参加していただいた。バスは守口市を午前八時に出発。近畿自動車道を経て阪和自動車道の南紀田辺インターでおり、熊野本宮大社を目指した。途中、中辺路コースの入り口に当る滝尻王子で下車。次いで道の駅で弁当を



守口支部バスツアー

バスに積み込み、近露王子の広場で昼食をとった。師走に入っただといえ、快晴のぽかぽか陽気で、鮮やかな紅葉の下、ハイキング気分でお昼を満喫した。

その後、目的地の熊野本宮大社に到着。長い石段を上って厳肅な気持ちで御本殿に参拝し、この日の予定を完了した。しかし、まだ日も高かったため、急遽、篠原勝事業部長の発案で「わたらせ温泉」に立ち寄ることに決定。今回も温泉で身も心も癒し、満ち足りた気持ちで守口に帰って来ることができた。

(山本 護)

(平井 治)〇六一六九九一一
〇三五九

新春懇親会に95人

立春寒波ふきとばす熱気

高槻島本支部（清水利男支部長）の新春懇親会は、二月八日夕刻から高槻現代劇場文化ホー

〈各地支部だより〉

ルで開催された。この日の参加者は九十五人、過去最多の盛況で立春寒波を吹き飛ばす熱気で会場はオーバー・ヒート気味だった。

司会はおなじみ、尾松恵美子さんと菌切れよい口調で幕開け。学歌斉唱の後、清水支部長が関大のJ.R高槻駅前の新キャンパス構想実現と、支部で交流の輪が広がっていることに誇りを感じ、さらなる発展を願うとの挨拶を述べ、参加者は決意新たに聞きいった。

引き続き、校友で大阪医科大学理事長、法学博士 國澤隆雄先生の講演に移り、國澤先生は好きな勉強のおかげで大学というところに職を得、大学と一般社会との常識の違いなどを語るとともに、大阪医大は高槻市と緊密な関係を持って今後とも運営し、同時に大阪医大病院は安心して受診できる病院であり、その自信を持っていることを述べ、身近な医療問題がテーマで、あち



高槻島本支部新春懇親会

こちでメモを取る姿が見られた。懇親会には、アカデミックな空気から一転華やかムードになり、明大OB・大橋武彦氏が明大と関大は質実剛健の気風で一致していることと述べ、同氏の発声で元氣いっぱい乾杯。支部総会以来六ヶ月ぶりの再会を喜び合い参加者は旧友を温めた。橋本良治ギターグループの演奏があり、スクリーン・ミュージックや名曲演奏は会場の雰囲気をもたせた。

平山実副支部長のリードの下に高らかに逍遙歌を合唱の後、満屋英喜幹事の指揮で友好参加した各大学OBに気迫と愛情がこもったエールが送られた。山口博好副支部長から多数の参加に対する謝辞と次の支部総会への出席を呼びかける閉会の挨拶があり、参加者たちはそれぞれ心地よい余韻を胸に残し、会場を後にした。

(畑中公太郎)

(株)コヤマカンパニー・小山洋三〇七二一六八二二五二五

京都・大阪の地下水について

第二回総会で楠見教授が講演

米谷副会長の司会で大阪市内二十四支部・大阪府庁秀麗会・大阪府税務会・女子秀麗会



大阪市内支部連合会第2回総会

組織された大阪市内支部連合会

(辻佐一郎会長)の第二回総会が、昨年に引続き、二月十二日に百五十余人の校友が集い、帝国ホテルで盛大に挙行された。

総会に先立ち、森本理事長より母校の活動を詳細にわたりご報告いただき、今更ながら近年の母校の発展に感激した。

引き続いて、環境都市工学科長の楠見晴重教授より、京都の地下水・大阪の地下水についてご講演をいただき、今更ながら水の大切さと、世界における水と都市の発展の歴史に驚きをおぼせなかった。是非もう一度ご講演をとの声があがった。

会場を移して、仁井連合会幹事の司会で総会に入り、辻連合会長は挨拶で、大阪府下で北部・南部・大阪市の三つの連合会組織を立ちあげたいと抱負を述べ、また校友会組織の活性化の為に施策実施計画についても熱意を

語った。来賓を代表して芝井敬司副学長、一軸会長よりお祝いと教学・校友会活動報告のご挨拶があり、上原専務理事の乾杯で祝宴の幕があいた。

連合会役員、参加各支部と団体の紹介の後、校友の友成純子さんの歌謡ショーで大いに盛り上がった。寺内副会長の万歳に引き続き、武智副会長の閉会の言葉で幕をとじた。

(会長 辻佐一郎)

再建なり第二回総会開く 懇親会は西ブロック合同で

一昨年五十年ぶりに再建された西淀川支部(沢敷支部長)の再建第二回総会が、二月二日にホテル大阪ベイタワーで開催された。

第一部は支部単独総会、第二部は大阪西ブロック(西淀川・此花・港・大正・住之江)の合同新年懇親会という新しい試みで行われた。

第一部総会は総勢二十余人の参加により、河野賢治副幹事長司会で開会。沢支部長挨拶の後、議事では、十八年度事業報告(再建世話役会・再建総会・結成準備会・新年互例会・大阪市内支部連合設立記念総会)、十九年度事業計画(役員会・スプリングフェスティバル・岩見星光府

血糖299が2カ月で94に!ヘモグロビンA1Cも11.5が6.9に!

糖尿病に燕子掌

「お薬、食事、運動など今まで何を試しても下がらなかったA1C値!今回、やっと下げるモノが見つかりました!」と、多くの方にお喜び戴いている特許新成分です。

▼この漢方・燕子掌の詳細資料・改善データを無料でお送りいたします。

☎0120(090)358
http://10240-110.com 糖尿

ヘルスケア研究所

資料無料送付

180粒 18,900円(税込)
特許番号 第2535674号

**ゴクゴク飲める
しあわせよ。**

世界有数の日本の水道環境。
タブチは、給水装置の
トータルコーディネーターとして、
安心して快適な暮らしを支えています。

株式会社タブチ URL <http://www.tabuchi.co.jp/>

本社 547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1番56号 TEL 06-6708-0150(代) FAX 06-6708-0210
札幌・仙台・北関東・東関東・さいたま・東京・静岡・名古屋・大阪・広島・福岡・南九州・沖縄・住設事業課・給水設備課・首都圏給水設備課

議会議長就任祝賀会・支部総会と懇親会)、および十八年度決算報告が異議なく承認された。

この他に

支部役員らは、地域連携のため区役所で開催された世界洞窟写真展講演会、洞窟作品コンテストおよびテレビ出演に見られる神秘的な「洞窟ハウス」の見学なども行っている。生まれたばかりの西淀川支部ですが、皆様と共に発展して行きたいと考えています。ご指導のほど宜しくお願いいたします。



西淀川支部総会

出席者がなかったものの総勢五十余人が参加、賑やかなものになった。来賓も本部から一軸浩幸会長、山田拓幸組織部長はじめ、友好支部として辻佐一郎市内支部連合会長、寺内俊太郎東淀川支部長(校友会副会長)ほか近隣の各支部より支部長や役員をお迎えし、祝辞を頂戴した。

西淀川支部西山正明副幹事長の司会で開会。続いて沢敷西淀川支部長、平岡昭雄此花支部長、武智虎義大阪西ブロック長兼港支部長の三人より挨拶の後、大阪府議会第百三代議長の岩見星光・西淀川支部顧問による乾杯で開宴した。

宴も進んだ頃、司会を木村

良雄港支部幹事長に交代。会員の親睦をはかるため出席者の一分間

テールスピーチに移り、スピーチでは本学創立百五十周年まで生

きたい、支部内の懇談会や情報交

わかれ、大正・住之江は都合で

スピーチやカラオケ大会 初の合同新年懇親会開く

大阪市内支部連合会の西ブロックに属する西淀川・此花・港・大正・住之江の五支部による初の合同新年懇親会が、二月二日にホテル大阪ベイタワーで行われ、大正・住之江は都合で



大阪市内支部連合会西ブロック合同懇親会

換会を定期的に行いたい等の意見が発表された。また一人一曲一番のみのカラオケ大会も行われ、楽しい雰囲気優雅な時間を過ごし、関西大学の卒業生として幸せであると感じ、実り多い懇親会であると実感した。

(河野賢治)

生根神社でお祓い受け かこの屋で懇親会開く



西成支部年賀交礼会

西成支部(縣莊一支部長)では、一月十三日に恒例の年賀交礼会を開催した。

二十数人の参加で、校友会・畑次長、泉南支部・森本支部長、西成区・穂山課長はじめ福田さん・岸良さんをお迎えして、華やかで且つ元気一杯の一時を過

ごした。生根神社神殿でお祓いを受け、清しい気持ちで本年の幸せを祈願して、かこの屋での懇親会へ。

澤田副支部長の名司会で、開会宣言。全員で学歌斉唱。余興では、宴たけなわにも拘わらず縣支部長の落語を熱心に楽しんで頂き(さすが皆さん紳士・淑女です!)、自己紹介に移ると青春を謳歌された関大生の頃に

戻って、皆さん大いに盛り上がり、すごく良いメッセージをお聞きした。ファイナールは、元応援団長森本氏のエールにより、逍遙歌を全員で熱唱。まだまだ名残惜しい感のある、楽しい集いだった。

(縣莊二)

(縣莊一) 〇六〇六六五九一(二四七四)

私たちの行動で救える命がある! 救急隊長から指導を受ける

西成支部(縣莊一支部長)では第二回アカデミック講習会を開催した。二月十五日、西成消防署梅川救急隊長の下、三十人を超える参加者が熱心に指導を受けた。

かつての日本では医者しか生命蘇生措置を行えなかったのが、私たち一般人でも救える命があ



西成支部講習会

るとの感を強くした。私たちの行動で救える命がある!

二部はスタジオオーシャンで、消防署担当指令も参加いただき懇親を深めた。我々一人ひとり

平成クラブ(仮称)が誕生

懸案だった若手会員の集まり

大阪中央支部(伊藤晃充支部長)には、かねてより若手会員の集まりが欲しいとの意見が多

かったが、一月十二日、中央区内において平成卒業生の会が開かれた。出席者は伊藤支部長

のオブザーバーを含め十三人。名称は平成クラブ(仮称)。

今回欠席者の中にも次回からの出席を希望している人もおり、まずは順調なスタート。

支部長挨拶のあと、新庄幹事長(平3経)の司会で今後の運営や他の支部の動向などについ

〈各地支部だより〉

て終始活発に意見交換がなされた。乾杯の後には料理を頂きながらの懇親会、二次会にも殆んどの人が繰り出した。やはり母校を同じくする者、大いに盛り上がる中



大阪中央支部平成クラブ

お開きとなった。また当日出席者の中から新たに支部幹事が三人選ばれ、これで平成クラブからの支部役員は計六人となった。二月二日の役員新年会（美々卯本店）にも早速出席。総勢二十三人の中にも自然に溶け込んでいた。（広報 矢野 茂）
（ベル・伊藤晃充〓〇六一六八八一―一七〇三）

発足四十七年目に会旗を作製 総会・懇親会で初お披露目

十一月三十日、大阪キャッスルホテルで司法書士関大会（塩田貴美代会長）の第四十七回総会・懇親会が行われ、一軸浩幸校友会会長はじめ、公認会計士関大会、会計人会、法曹会、科学技術振興会、女子秀麗会、応援団OB長柄会、スポーツマンクラブより来賓のご出席をいただき、総勢五十八人が出席した。総会は、武島博副会長の開会の辞で始まり、学歌斉唱、黙祷の後、塩田会長挨拶があった。塩田会長は「今年から新たな試みとして、弁護士、公認会計士、税理士、司法書士の四つの士業で合同の若手勉強会を、会社法をテーマに六回開催した。この勉強会は、毎回各士業が交代で講師を担当することにより各士

業独自の切り口があり、すぐく役に立つ勉強会と好評を博したので、来年も継続して開催することになった。また、会発足四十七年目にして会旗を作製し、本日の総会が初めてのお披露目である。なお、本年度司法書士試験では三二、四六九人が受験し、最終合格者九一九人で合格率が二・八三％であったが、この難関を突破してきた合格者七人を招待している」と述べた。



司法書士関大会総会

続いて、来賓を代表して一軸校友会会長より「司法書士関大会は元気の団体で活発な活動をしている」とのお褒めの言葉を頂戴した後、重里正信会議員を議長に選出し、議案を審議。提出議案の全てが満場異議なく、原案通り承認された。特に、来年の事業としては、異業種団体との交流会の促進とホームページの作成に取り組みすることも検討するとの報告があった。

当会上野義治副会長が秋の叙勲で黄綬褒章を受章されたお祝いに花束の贈呈が行われ、科学技術振興会の寺内俊太郎会長の発声で乾杯し、和やかな懇親の場に移行した。懇親会では、恒例の抽選会が開かれ、参加者全員が次々と福袋を手にした。宴もたけなわになり、行方正行名誉会長の中締めの挨拶、佐竹正康副会長の閉会の辞でお開きとなり、盛会裏に幕を閉じた。

（副幹事長 辻井宏之）

（塩田司法書士事務所・塩田貴美代〓〇六一六九四三一―一七二四）

会員が楽しめる総会を 運営は若手実行委員で

西宮市役所秀麗会（河野昌弘会長）は、一月二十五日にノボテル甲子園で十九年度総会を開

催した。当日は、西宮市長のほか、西宮支部長、校友の県・市議会議員、会員の合計五十六人が参加し、学生時代の思い出に浸った。

今回の総会は、会員が楽しめる総会にしようとして、来賓挨拶などを極力減らし、アトラクションのじゃんけんゲームは、若手会員による実行委員に運営を任せた。



西宮市役所秀麗会総会

大いに盛り上がり、若い会員に来賓や議員も加わり和気藹々とした雰囲気。あつという間に時間が過ぎ、最後に会場に大きな輪ができ、肩を組み、学生時代に思いを馳せ、声高らかに逍遙歌を歌い閉会となった。

（幹事 笠井 忠）

（西宮市役所・笠井 忠〓〇七九八一―三五―三五四〇）

「闘わないがん治療」で講演 関心高く五十四人が出席

経済人クラブ（樋口学会長）第一七八回例会は、二月十八日

関西大学生協グループ

あなたも自動車保険を節約できるチャンスです。

まずは、お見積から。

そんぽ24 自動車保険

インターネットから <http://www.union-sv.com/car>

または 0120-24-3724（代理店コード2470213）。

総合保険代理店

Risk Consultant & Financial Planner
株式会社 ユニオンサービス

info@union-sv.com <http://www.union-sv.com>

本社 豊中市新千里北町2-20-8 関西大学支店 吹田市千里山東3-10-1 関西大学生協本部内 TEL 0120-505-421

に新阪急ホテルで開催され、安達弘祐幹事（37学経）の司会で、今回は、「聞かないがん治療…粒子線治療」と題して、兵庫県立粒子線医療センター院長の菱川良夫先生に講演いただいた。メンバーの関心が高く五十四人の出席となった。

冒頭、「がんは考える時間がある病気である！ 局所治療には、一、手術、二、放射線、三、粒子線があり、一はハイリスク、二は三種類あるがハイリスク、三はノーリスク」との話から、まず、①粒子線治療の歴史や日本・世界の現状、②兵庫県での取り組みと成果（マシンの進化・チーム医療・照射前の患者測定）、③がんとの生きかた、等について詳しく説明していただいた。

台の装置で陽子線治療と炭素イオン線治療のできる、世界唯一の施設とのこと。最後に、以下の五つの粒子線治療のまとめを詳しく説明していただき講演を終了した。

一、弱者のがん治療が容易、二、スケジュールどおりの治療、三、日常生活の中での治療、四、化学療法や放射線治療の代わりではなく、手術の代わりの医療、五、臨床的には陽子と炭素はそれほど差がない。

会食、懇談会は、樋口会長のお礼の挨拶、来賓の一軸浩幸校友会長の乾杯の音頭ではじまり、「がんと仲良く生活する、心の安心感を持つて」との菱川先生の温かい言葉を心の中にきざみながら散会した。

（副代表幹事 田合邦臣）

（関西大学校友会気付）〇六一六三六八—〇〇四一



経済人クラブ第178回例会

「挨拶」抜きですぐ乾杯 談論風発に三時間が経過

二六会（嶋謙三会長）第二十一回総会が十一月八日、大阪やよい会館に会員十二人が集まって開催された。当会は、まことサロンのな懇話会を主眼としてきたので、学歌、応援歌、逍遙歌を一節づつ斉唱、会計報告と一応総会の形式を踏襲した

が、それも三分で終了、かたばつた挨拶は抜きで、すぐ乾杯。



二六会総会

ビールが、体中をひと渡りするや、人生経験豊かな人たちの、ウィットに富んだ面白可笑しい「談論風発」が飛び交って、知らず三時間が経過。会長「ではこれでお開き、また来年皆さん元気でおいししましょう」の一言で閉会。

それぞれ良い気分を保って、大阪の街に吸い込まれて行った。ちなみに、昭和二十四年卒業でありながら、「二六」の名称を冠したのは、関西法律学校が「関西大学」に昇格した年から、二十六回目の卒業生の集いという意味合いからである。

（幹事・今道博）

（嶋謙三）〇七二—八二—一（一七八七）

40周年事業に大きな評価

次の40年に向かっての飛躍に社会学部同窓会（中村仁会長）では一月十九日、新大阪ホテル

で恒例の新年懇親会を二十余人の参加で開催した。

次々と運ばれる料理に舌鼓を打ちながら、和やかに歓談が進み程よい酔い心地となった頃、一分間スピーチが始まった。学部の校風そのままに硬軟取り混ぜての楽しいものであった。今年には三十歳代の参加もあり例年にも増して盛り上がった。

当日、お忙しい中ご出席くださった黒田学部長、東村元学部長（顧問）からは昨年十月の四十周年記念事業は内外からも大きな評価を得ていることが伝えられた。そして、この事業は過去を振り返るよりも次の四十年へ向かって飛躍するためのものであることを確かめ合った。途中、ゲームでは会員有志より素敵な景品が提供され、全員お土産いっぱいとなった。

早や、四月の「桜の母校」によつ



社会学部同窓会新年懇親会

といで」での再会等々の約束を話しながら、最後はやはり円陣を組んで逍遙歌を合唱して閉幕となった。（幹事 久保敏子）（中村 仁）〇九〇—三九七二—二六〇八

城下支部長が「支部旗」寄贈 新支部長には山下幹事長選出 秀麗寮士会四国支部（城下修



秀麗寮士会四国支部総会

支部長・昭33経・愛媛県）総会が九月二十九日、十九人が参加してホテルグラインドパレス徳島で開催された。総会は創立以来、四国四県の持ち廻りで開催されており、今回は徳島県幹事団が担当した。

当日は、総会の前にオプションとして阿波十郎兵衛屋敷（人形浄瑠璃の観劇）、阿波木偶（こ）人形会館（浄瑠璃人形の作り方、使い方）および阿波おどり会館（本場の阿波おどりを観る）を訪ねて徳島（阿波）特有の伝統文化の歴史の深さと伝承

〈各地支部だより〉

芸能の素晴らしさを実感した。

総会に先立ち、開催県を代表して中村副支部長（昭33経）の歓迎挨拶、城下支部長の開会挨拶、寮士会重森英樹会長（昭41法）の来賓挨拶に続いて、本年古稀を迎える校友四人に対し、城下支部長より記念品（関大グッズ）が贈呈された。

定例総会では事業報告・計画、収支決算・予算が承認された後、役員改選に移り、平成九年の創立以来十年にわたり支部長を務めていただいた城下支部長が辞任され、後任には幹事長の山下暁（昭35経・香川県）が選任された。

四国支部では現在まで支部旗を持っていなかったが、このたび城下前支部長から退任の記念として「四国支部旗」が寄贈された。はじめて掲示された支部旗をバックに早速記念撮影をして感謝した。

総会終了後の交流会は四年間の寮生活の思い出などを中心に盛り上り、全員からユーモア溢れる近況報告があった。最後は二年後の再開を期して学歌、逍遙歌を合唱して閉会した。

（山下 暁）

（幹事長・広瀬 毅）〇八七一八八二一五七三三

今年からSフェスティバルに参加 新年会に千葉・広島からも

二月二日、がんこ道頓堀店にて文化会OB会・葦文会（中瀬和夫会長）の新年会が開催された。参加者は、二十人であった。千葉県や広島県等遠方からの参加者もあった。また、国会開催中の忙しい最中にもかかわらず、西野陽衆議院議員も参加してくれた。

北村公宏
名誉会長の
乾杯で開宴。
参加校友の
自己紹介や
学生時代の
思い出話や
近況等楽し
いひと時を
過ごした。
葦文会は
今年から四
月のスプリ
ングフェスティバルにも参加することになっている。「校友ネットワークの構築」と「強い関大」の実現に向け、積極的な事業を行っていく予定である。



葦文会新年会

葦文会の参加資格は、在学中文化会活動に参加していたもの。

（学友会、文化会の出身は問わない）となっている。一人でも多くの方に参加していただきたい

会と催し

- 掲載は、組織名、開催日時、場所（会費、連絡先・電話番号）の順。
- ▽第90回定時代議員会 3月29日（土）午後1時半 千里山キャンパス・百周年記念会館
- ▽社会保険労務士関大会総会 4月6日（日）午前10時 第2学舎1号館A502教室、社会学部森田雅也教授の講演（5千円）昼食・飲物代込。永盛労務事務所・永盛啓司〇〇六一七〇一四八六四
- ▽機友会懇親会 4月6日（日）午前11時 第4学舎1号館1階講師控室（長谷川洋司）〇〇六一六八五六一三五〇二
- ▽明石関大クラブ第5回ウォーキング 4月29日（祝）午前9時半 JR魚住駅改札口前集合（ソイエイ・斎藤雅彦）〇七八一九一一二九一八
- ▽加古川市役所千里会総会 4月23日（水）午後6時半 加古川ブラザホテル
- ▽住之江支部再建総会 4月24日（木）午後6時半 場所未定（塩田司法書士事務所・塩田憲治）〇六六九四三二七二六七
- ▽第24回支部対抗親睦ゴルフ大会 5月20日（火）小野グランドカントリークラブ
- ▽エイローサブマリントニスクラブ総会 5月31日（土）午後6時40分 ラマダホテル大阪（潤井寛）〇九〇一二二七七八一九三
- ▽第91回定時代議員会 6月7日（土）午後1時半 千里山キャンパス・百周年記念会館
- ▽関西大学六一会（応援団・体育会各部昭和61年卒同期会）親睦会 6月7日（土）午後4時 千里山キャンパス・レストラン「チルコロ」（4千円。柔道部・谷口欣久）〇九〇一七三五六一三九八〇、yoshinakaianiguchi@nifty.com
- ▽豊中支部総会 6月14日（土）午後5時 ホテル・アイボリー（横畠正秀）〇六一六三三一二二七五
- ▽堺支部総会 6月21日（土）午後5時 リーガロイヤルホテル堺（鍋島均）〇七二二二二一五二六九
- ▽東大阪支部創立40周年記念総会 6月21日（土）午後6時半 ホテルアウイナ大阪（岩崎事務所・岩崎英夫）〇七二一九六六〇一一一
- ▽福島支部総会 6月21日（土）午後6時半 中ノ島プラザ（宮腰健次）〇六一六四五三二〇五一九
- ▽校方支部50周年記念祝賀行事 6月22日（日）午後6時 大阪港・帆船型観光船サンタマリア号クルージング（阿部進）〇七二一八〇五〇〇〇五
- ▽女子秀麗会・博修士会合同講演会・懇親会 6月28日（土）午後5時 リーガロイヤルホテル（女子秀麗会・仁井ひろみ）〇六一六九二二一六八〇六
- ▽京都支部総会 7月5日（土）午後5時半 リーガロイヤルホテル京都（1万円、平成10年〜19年卒8千円、20年新卒生無料、同家族5千円。いぐち・井口俊博）〇七五二一三五二二二二
- ▽岡山支部ゴルフ大会 7月5日（土）金陵カントリークラブ
- ▽岡山支部総会 7月6日（日）午後4時 場所未定（午後1時よりボーリング大会）（菊田潤自動車鍍金塗装所）〇八六一二二二一七〇七六
- ▽河内長野支部総会 7月6日（日）午後3時 河内長野荘（上奥雅男）〇七二二一六三三三四五七
- ▽福岡千里会総会 7月18日（金）午後6時半 福岡市天神・平和楼本店（安藤造園土木（株）・白木成光）〇九二一八四一四一四一
- ▽北九州支部総会 7月19日（土）午後6時半 場所未定（岩水秀一）〇九三二四六三三八三三
- ▽佐賀千里会総会 7月20日（日）午前11時半 場所未定（坂井正彦）〇九五二一四四二〇六四
- ▽高槻島本支部総会 7月26日（土）午後5時 たかつき京都ホテル（株）コヤマカンパニー・小山洋三）〇七二一六八二二二五二五

秋の見学会と雪の新年会

繁昌亭はやはり繁昌していた

十一月二十五日に女子秀麗会（仁井ひろみ会長）の三十三人が寄席見物。十一月二十二日

の語呂合わせ「いい夫婦」週間

で、夫婦入場者には「大入」袋をプレゼントされる。当会参加者にも二組のご夫婦がおられ、て、「大入」袋（千円）を頂きハッ



女子秀麗会秋の見学会

ピー。

また、昼席の和服入場者にも『大入』袋(百円)が出て、思いがけず私もゲット。持ち帰って、あやかろうと女子秀麗会ファイルの表紙に貼り付けた。その後、相生楼(三十人)で錦秋の趣を感じる松花堂弁当を味わった。

さて、『大入』袋のお蔭か、十一年ぶりの積雪の二月九日昼、美々卯本店にて開催された新年幹事会・新年会も、例年より多い二十八人の参加。美々卯会長の薩摩卯一氏(昭22専経)から頂戴した紅・白ワインに感謝して乾杯し、「うどんすき」を美味しく頂いた。身も心も温まった後、希望者は雪の舞うなか徒歩十分の緒方洪庵・適塾へ。外気は厳しかったけれど、内にはほんわかぬくもりを感じる一日だった。
(寺村秀子)
(仁井ひろみ) 〇六―六九二一

―三八七六

爆笑のうちに全員がスピーチ 会長は篠原氏から日根氏へ

十一月三十日、マルビル第一ホテルにおいて、雄弁会のOBで組織する雄吼会の忘年会を兼ねた総会が盛大に挙行された。

篠原昭三氏の挨拶に続き、乾杯、懇談会に入り、一人ずつ昔の学生時代の懐かしい話から始めて、現在の生活状況に至るまで、時間を忘れて大いに盛り上がった。なかには詩吟から始まって浪々としやべる者、今だからと昔話を暴露する者、爆笑の内に全員が終わり、記念写真を撮り散会した。のはいいんだが、あとから見たら、何にもなく、真っ暗で写真になっていない。「幹事何しとったんや」と、今頃轟々と非難の声があがっているだろうと思う。実は責任者は私でして、何も申しません。ともあれ今、現役では雄弁会は実働しておらず、再会へ向けて努力している所である。今回、会長も篠原昭三氏から日根直人氏にバトンタッチされ、雄吼会は勿論、雄弁会も再生すべく頑張る所存ですので、よろしくお願いたします。
(宮腰健次)
(幹事・宮腰健次) 〇六―六四五三―〇五一九

新会長に大和田氏選出 合格者に記念品を贈呈

弁理士関大会(玉利富二郎会長)の定例総会は、弁理士試験合格者祝賀会を兼ねて、一月二十五日に大阪北区のザ・リッツカールトン大阪で開催され、本部より石川昌司副会長、増地英一事務局長を迎え、会員弁理士二十八人が出席した。

玉利会長の挨拶のあと、来賓の石川副会長(公認会計士)からご祝辞を頂戴した。その中で、関大法曹会、公認会計士関大会、司法書士関大会で合同の勉強会が開催されている旨の紹介、および弁理士関大会への参加の誘いがあり、参加者一同、興味深く拝聴した。
続いて審議に入り、各幹事からの事業報告を承認した。続いて二十年度の会長選出では、選考委員による慎重な審議の結果、大和田隆太郎元会長が久しぶりに再選された。



弁理士関大会総会・合格者祝賀会

次年度は弁理士関大会結成四十周年に当り、大和田新会長から祝賀行事に向けての意気込みのほどが表明された。また以前は大学において弁理士試験の受験生のための部屋が提供されていたが、現在はエクステンションリードセンターで弁理士試験の講義が開かれているために部屋が廃止され、本学受験生が不便な状況を強いられている状況に鑑み、大学側に新たな部屋の創設を要請したいとの提案もあった。

その弁理士試験に関し、特許庁の発表によると本年度は関西大学出身者が六人合格しているとのことであったが、合格者の個人情報入手できず、三人の氏名が判明しただけで、淋しい結果となった。しかし、前田周(法卒)、宮地正浩(工卒)の二人が出席され、玉利会長より記念品が贈呈され、かつ本会の新会員として迎え入れられた。

記念撮影のあと懇親会に移り、懇談のひとときを楽しんだ。懇親会では、全員に豪華景品の当たる恒例の福引が行われた。本年度も多数の景品が用意され、一人で二品を獲得した会員も見受けられた。
(原田洋平)
(大和田特許事務所) 〇六―六六六一―一六〇六

校友短信

◇大阪市議大正区補選で舟戸良裕氏が返り咲く。昨年12月23日に投票された大阪市議員大正区補欠選挙で、元市議員の舟戸良裕氏(ふなと・よしひろ)が当選し、返り咲いた。舟戸氏は自民元で当選4回目。59歳。

◇泉佐野市議補選で布田拓也氏が初当選。1月27日に投票された泉佐野市議会議員補欠選挙で、無所属新人の布田拓也氏(ぬのた・たくや)が初当選を飾った。布田氏は、現在、関大の会計専門職大学院に在学中。26歳。◇栗本鉄工所社長に福井秀明氏就任。1月1日付。福井秀明氏(ふくい・ひであき)昭42高一・46学(工化)は、昭和48年同社入社、執行役員機械事業部長、取締役を経て平成18年6月から常務執行役員。59歳。

制御盤配電盤製作・計装、電気工事



ISO 9001:2000取得 cert No:ci/1275

共栄電器工業株式会社

代表取締役 柳 楽 信 義

本社 〒660-0815
尼崎市杭瀬北新町1丁目16番1号
電話 (6481) 8807番(代) FAX (6482) 7172
東京営業所及工場 〒177-0033
東京都練馬区高野台2丁目6番16号
電話 東京(3904) 1521番 FAX (3904) 3430

校友ドキュメント

「校祖 児島惟謙先生の 蹤跡を訪ねて」

関西大学の創立一二〇周年の式典が、平成十八年十一月四日に挙行され、その日、奇しくも私は校祖児島惟謙先生のご家族とお目にかかる機会に恵まれた。私は学生時代に児島先生の事跡について関心を抱き、多少の取り組みのあったことを申し上げた。

平成十八年五月に児島先生の生誕地を訪ねた訪問記が、校友会紙「関大」(第五三五号)の紙上に掲載された。早速、児島先生のご家族にお届けした。

平成十九年の新年に児島先生のご家族から賀状をいただき、その中の添え文に「何か大学に寄進をさせていただきたい」旨



が記されていた。早速、校友会主催の新年互礼会に持参して理事長、学長にことの由を伝えた。大学の方には何の連絡もなかったようで私自身が驚いた。しかし、この情報提供が春を迎えて具体化し、花咲き、実を結ぶことになった。

三月八日に児島様が来学されとの知らせを受けて待機した。その日は母校の硬式野球部が安芸球場で合宿しているその姿を取材に行く予定をしていたが、日程を変更して、東京から来学される児島様をお迎えし、児島記念館にご案内した。この席で児島様と大学関係者が一堂に会して話し合われた。

このようにして、七月二日に待つこと久しく満悦の胸像除幕式が挙行され、関西大学の建学に注がれた校祖児島惟謙先生のお心を拝聴し、改めて鴻恩の致す今日に感謝感涙した。有史を飾る校祖胸像の贈呈を先生のご令孫児島鉄也様から賜われた。先生の胸像はじつと私たちを眺め、慈しみ励まし、育英の大切さを久遠の論しとして活かされるを得し、再度、ありがとうございますと頭をたれた。その折の記念の写真が今ここにあり。その並ぶ方々の姿に「絆」なる言葉が蘇る。

祝宴で私は指名をいただき、乾杯の言葉を述べた。一生一代の誇りをいただいたその瞬時の歓喜は、口筆には表しえない私の宝でした。

校祖児島先生と私。関大一高から関大と一貫修学した生粋の関大人であり、青春期の人間性の確立を友愛の中で育んだ一高四期の絆は、今も榮光倶楽部という同期会を組織して継続し続けている。私はその初代会長に推された。還暦を迎えたとき、母校校庭に記念碑と記念樹を贈った。木はものを言わないけれども記念の「アメリカハナミズキ」は年々歳々伸長している。九月下旬に、大学の了解を得て児島家に家内を伴って御礼に伺う。先に品川の墓地にお参りした。その折、愛媛県宇和島の宇和津彦神社に鎮魂碑が奉納されている話をお聞きした。

早速、訪ねる。高さ二メートル、重さ七・五トンの碑を眺め、図書館に向い「児島先生関係資料」を閲覧し、今は亡き先輩の春原源太郎氏(昭7法)の「関西大学を巡る資料」を入手した。今後の研究活動に活かすためである。

今年に入って、前述の先輩に当たる春原家を訪ねたが、医師と聞いていたご子息は亡くなっ

ておられて、関西大学資料の調達に困難を覚えた。幸い、宇和島での資料を糧として、さらに一層、関西大学情報収集に情熱を傾けたい。禅の哲学者 鈴木大拙先生の「心の基軸」の言葉に支えられての、私の仕事である。

(古川 智二昭31法、池田支部長)

田中義昭氏が「契沖賞」受賞 第5回記念契沖顕彰短歌大会

契沖(尼崎出身の国学者で江戸時代の歌人)研究会(吉原栄徳会長)昭33院修国、園田学園女子大学名誉教授)主催の「第5回記念契沖顕彰短歌大会」の表彰式が、2月3日に園田学園女子大学で開かれ、同研究会理事で事務局長の田中義昭氏(昭

契沖顕彰短歌大会入賞の20首展示
尼崎市役所
尼崎市生まれの国学者で江戸時代の歌人、契沖(1640-1700)の業績をたどる「第5回記念契沖顕彰短歌大会」の表彰式が、2月3日に園田学園女子大学で開かれ、同研究会理事で事務局長の田中義昭氏(昭



読売新聞の記事 (2008.2.13付)

43学一新)が「契沖賞」を受賞した。

今回は、一般の部に二一首、児童・生徒の部には尼崎市内の小・中・高校生から六、五九四首の応募があり、それぞれ一四首、六首の入賞作品が選ばれた。契沖大賞には、一般の部が伊丹市在住の元尼崎市立小校長・梅田規誓さんの「指を折りことばをさがす子らはみな小さき契沖となりて歌詠む」、児童・生徒の部は常陽中3年・山崎香菜さんの「おはよう」と君に一言言うために目覚まし五つかけてる私」が選ばれた。

契沖賞を受賞した田中氏の作品は、「契沖を慕いし人達集い寄る次代へ引き継ぐ役目荷ないで」で、同研究会の裏方を引き受ける事務局長らしい歌。ご本人も「これを励みに、さらに短歌の魅力を尼崎市内に広げていきたい。また来年こそは大賞を」と、受賞後の感想を述べていた。なお、入賞作品二〇首の展示会が2月12日から15日まで、尼崎市役所南館ロビーで開催され、多くの市民で賑わった。

(応援団OB千成会 近藤茂憲)

第24回織田作之助賞大賞に 西 加奈子氏の「通天閣」

関西大学が昨年から主催者に

参画、関西を題材に、関西の文

学的風土を豊かにすることを目

的とした「大賞」と、24歳まで

の若手を対象に全国公募する

「青春賞」の2本立となった「織

田作之助賞」（大阪文学振興会、

毎日新聞社、関西大学主催）の

第24回受賞作品が決まり、1月

10日に毎日新聞紙上で発表され

た。

今回の大賞は2作で、その1

作に校友で作家の西加奈子氏

（にし・かなこ＝平12学一法）

の『通天閣』（筑摩書房）が選

ばれた。大賞の選考委員の一人

である河田悌一学長は、「小説

『通天閣』は構成、文章ともに

秀逸。テヘランに生れ、小学時

代エジプトに住み、大阪に育つ

た著者、西加奈子の大阪弁は、

下品でも、わざとらしくもなく

好感がもてた」と選評。「この

受賞をジャンピング・ボードと

して、大きく高く飛躍して欲し

い」とエールをおくった。

西氏は、平成16年『あおい』（小

第25回大阪女性文芸賞には 逸見 真由氏の『桃の罐詰』

小説を対象に全国公募する第

25回大阪女性文芸賞（大阪女性

文芸協会主催、毎日新聞大阪本

社など後援）に、逸見真由氏（へ

んみ・ゆみ＝平18院修社）の『桃

の罐詰』が選ばれた。

逸見氏は、当初シナリオを書

いていたが、自己完結できる魅

力を感じて平成16年から小説を

書きはじめたとのこと。受賞作

は同協会が発行する文芸誌『鐘』

20号に掲載、贈呈式は3月1日、

大阪市北区の大阪弥生会館で行

われた。

『吟詠部OB会』『吟鶴会』が

50周年募金を社会福祉に寄付

（森順道会長＝昭45学二法）で

は、昨年3月で二部が一二〇年

の歴史に幕を閉じ、吟詠部も廃

部となったため「半世紀の足跡

を残そう」と、7月8日に創部

50周年記念大会を開催した。そ

の折、社会貢献をしようという約

一二〇人の会員から寄金を募り、

年末に毎日新聞大阪本社社会事

新刊 紹介

また水彩画やイラストなども手

がけながら、活躍の機会を窺っ

ていました。

九一年にモーツァルトの歌劇

「魔笛」のCDブック（飛鳥出版）

を刊行したときにも驚かされま

したが、〇七年になって二月下

旬にムック本、七月中旬に絵本

とたて続けに出版。ムック本の

帯にはCDのカバーデザインを

したこともある歌手の佐野元春

氏の推薦文が載り、現在の彼の

活躍ぶりの一端が窺えます。

『僕の音盤青春記』は、雑誌

『CDジャーナル』での連載も

のをまとめたもの（現在も連

載中）。七〇年代洋楽を中心に、

ロック、ジャズ、歌謡曲などの

懐かしいレコード（音盤）聴視

遍歴を軽妙な文章と超私的なイ

ラストで紹介しています。

また、絵本『コワフの消えた

鼻』は、ロシアの文豪ゴッリの

の作品をモチーフにした奇想天

外な、鼻とその持ち主の話を絵

松村敏彦（昭44院修英）著

『新編 流浪の作家

ジョウゼフ・コンラッド』

大阪教育図書 刊

定価三、八〇〇円（税込）

様々な人種を乗組員として世

界を彷徨う捕鯨船の悲劇、『白

鯨』を執筆中のメルヴィルは、

一八五〇年「ホーソンとその

『苔』』において、ホーソン

を「アメリカのシェイクスピア

」と絶賛した。世界の根源に潜む

「blackness of darkness」への

洞察力を、天才の印と高く評価

したのである。さらにイギリス

文学者ハリー・レヴィンは、ホ

ーソンとの同質性を有するメル

ヴィルの〈闇の力〉を、ジョ

ウゼフ・コンラッドが発展させ

たと述べている（『闇の力』）。

本書は、そのコンラッドの『闇

の奥』ほか幾つかの作品を、サ

イードを初め広い視野から綿密

に分析し、底に流れるコンラッ

ドの現代への普遍的メッセー

『僕

の音

盤青

春記

1970-1976』

音楽出版社 刊

定価一、八〇〇円＋税

『僕

の音

盤青

春記

1970-1976』

音楽出版社 刊

定価一、八〇〇円＋税

『僕

の音

盤青

春記

1970-1976』

音楽出版社 刊

定価一、六〇〇円＋税

『僕

の音

盤青

春記

1970-1976』

音楽出版社 刊

定価一、八〇〇円＋税

『僕

の音

盤青

春記

1970-1976』

る内なる根源的な闇と、そこから救済の可能性を追求する。全ての人間は〈闇〉の力の試練を受けるが、その不安から同胞意識すら喪失して孤独に陥る。孤独は人間性に荒廃をきたし、一種の精神錯乱を招き、自己をも他者をも破壊する。それを免れる方法としてコンラッドは、自己の弱さを認識し、人間としての名誉である「誠実」とそれを裏切らないための「真の勇氣」を獲得することだ、と我々に告げているという。世界が混沌を深める今、本書は前著『流浪の作家 ジョウゼフ・コンラッド』とともにお勧めの一冊である。

(文学部教授 入子文子)

三島浩司(平6字工電子) 著
『シオンシステム』

徳間書店 刊
定価一、九九五円



著者は、平成十一年に勤務していた会社を退社し、小説執筆活動を始めた。平成十四年に『ルナ Orphans Trouble』で第四

回日本SF新人賞を受賞し、翌年、同書が刊行されデビュー。本書が受賞後の第三作となる。

このSF作品は、年々拡大を続ける国民医療費の国庫負担、これが現実的な社会的背景として成り立っている。医療費を減少させるために、国民の肉體改造を行い、「医者いらず」構想が打ち立てられる。その延長線上にシオンシステムという究極の概念が登場する。

医者いらず構想に対して、断固として反対するのは日本医師会。新たな医療を日本の国富源泉にしようともくろむのは政府厚生労働省。そしてシオンシステムの研究開発を行う組織が三つ巴で抗争を繰り広げてゆく。

現実的な社会的背景に対して、SFの要素は、医者いらずを実現する「虫寄生(ちゅううきせい)医療」と「シオンシステム」である。

虫寄生医療とは、特定の寄生虫を体内に宿らせ、人間の免疫力を飛躍的に向上させる技術である。

一方、シオンシステムとは、この虫寄生医療を驚くべき発想で、さらに進歩させた医療技術であるとイメージしていただきたい。難病をも治し、人間を若返らせることもできるのである。

作品の本筋としては、この人間の若返りが重要な意味を持つてくる。シオンシステムとは本来、宇宙旅行を実現させるための生命維持装置なのである。現実に沿いつつも、壮大なテーマを帯びている。

なかなかの作品なので校友諸氏の一読をお勧めしたい。

(S・O)

城島 充(平元字一仏) 著

『ピンポンさん
―異端と自己研鑽の
DNA 荻村伊智朗伝』

講談社 刊
定価一、八九〇円(税込)



ピンポンさんとは荻村伊智朗である。荻村の孫の真理恵に自分のことをこう呼ばせていた。荻村伊智朗は卓球選手である。荻村は東京都立第十高校(西高)の高校生から卓球を始め、わずか六年間で一九五四年ロンドンの世界卓球選手権大会でのシンドルス優勝を達成し、それ以後十五回以上の優勝と準優勝を成し遂げた名選手である。荻村は

武蔵野卓球場がみつかるかもしれない。

私はこんな美しい詩を知らない。この詩を真読したとき、心が温くなるのは私だけではない。著者の城島氏は直接おばさんからこの詩を紹介されて感銘を受け、その後のおばさんへの関わりから、荻村と同じようなおばさんへの敬愛の念と優しさを共感できたと「あとがき」で述べている。著者は、このおばさんと言うあたたかくなる緑の点を実感できたからこそ、戦後間もない混乱の日本で卓球に人生を賭けた一人の卓球人の生きざまを見事に二人の物語として紡ぐことができたのではない

か。著者はまた「吉祥寺の空を見上げながら、久枝は人生のめぐりあわせについて考えることがある。出会いとは点と点のつながりではない。(中略)一つひとつの偶然が重なり合って、人は出会い、別れていく。そんな思いを伝えても、天界にいるあの人は『おばさん、それはぜんぶ偶然じゃなくて、必然なんですよ』と、得意顔で言い返すのだろうか」と表現している。城島氏は荻村が感じたおばさんとの必然性に導かれながら本著を執筆したに違いない。最後に、城島氏が関西大学出身というこ

とにふれ、私もこの新刊紹介を終えたい。

(総合情報学部教授 林 勲)

渡辺孝子(昭43院博独) 遺稿集『かつて私は』

軍国少女であった』

大阪公立大学共同出版会 刊

定価一、六〇〇円＋税



本書は二部からなる。第一部

は「戦争体験」「教育問題」「社会問題」の三つのテーマからなり、孝子の書き残した(投書)の草稿を編集したものである。軍国少女であった彼女の戦後の生きざまが明らかになっていると思う。そのうちのかんりのものはすでに活字になっている。時代は一九七〇年代にさかのぼるものもあるが、そのほとんどは九十年代後半に集中しているのは孝子の健康状態に関係している。

投書先は特別の場合を除いて明記していない。なお、章立てあるいは節の題目はすべて編者による。

第二部は孝子の専門であったドイツ文学を主とする論文、エッセイなどの数篇である。単なる作品紹介など、孝子の問題意識とあまり関わりのないと思われる数篇は、はぶいてある。

執筆の時期は一九六〇年代後半から一九八〇年代であって、その意味では第一部に先立つ時期ということができる。文学研究によって培われた精神が、投書に反映されているのを確かめていただけたと思う。

編者は私、渡辺孝博である。

なお、渡辺孝子がかつて関西大学非常勤講師を勤めていた。

(関西大学名誉教授 渡辺 孝博)

河田 哲(平2院修産) 著

『のりちゃん』の銀河鉄道』

文芸社ビジュアルアート 刊

定価一、二〇〇円＋税



『のりちゃん』の銀河鉄道』

は、過去に何度もNHKや民放のワイドショー番組、ニュース番組で紹介され、今や全国的に有名になられた、桜谷軽便鉄道の製作者で豊能町在住の持元節

夫をモデルにした児童小説である。同氏は、最初は自宅の周辺の庭に実用軌道のレールを敷設し、そこにSLや路面電車を走らせていたが、やがて、郊外に新たな土地を購入して、今はそこで同じようなことをしている。

物語ではその二ヶ所をフルに活用して描いている。主人公の岸本老人は近所に住む私立小学校に通う中沢法子という女の子と仲良しで、奥さんの死後、同居している鉄道マニアの一人息子と二人で自宅の庭にレールを敷設して、内部に大型の電池を入れて動くSL列車を走らせるが、彼女から石炭で動き、汽笛を鳴らして走るSLを作ればもっと迫力があり、魅力があるのになと言われる。その後、彼女の通う小学校で体育祭が行われ、その最中に中年男からの衝動殺人により彼女は絶命する。

その死後、住宅地内に新風台という新たな土地が開拓され、一人息子の勧めもあってその一部を購入し、彼女の供養の意味も込めて、彼女が生前中に願っていた石炭で動き、汽笛を鳴らして走るSLを走らせることに成功する。鉄道敷設に力を注ぐそこから芽生える様々な人間愛を豊能町の自然の景観を交えながら端的に描いている。

生きることへの真の存在と、そのあるべき姿をヒューマンな

お悔み申し上げます

- 相馬敏正(そうま・としまさ) 昭16専二商。平成18年4月18日死去。88歳。大阪市。
- 大西誠一(おおにし・せいいち) 昭42学一商、手打うどんの店(おおにし) 12月18日死去。62歳。加古川市。
- 永田利雄(ながた・としお) 昭24大法。平成19年1月15日死去。87歳。姫路市。
- 笠谷 勇(かきたに・いさむ) 昭26高一・31学二商、三勝設備) 1月27日死去。75歳。大阪市。
- 下間仲能(しもづま・なかよし) 昭20大予・24大法。8月4日死去。83歳。京都市。
- 池田繁男(いけだ・しげお) 昭20専二法・24大法、泉塗専務取締役) 9月5日死去。83歳。羽曳野市。
- 加本武彦(かもと・たけひこ) 昭34高一・42学一法。10月19日死去。67歳。大阪市。
- 岡田 茂(おかだ・しげる) 昭33学二経、岡田電気商会。11月27日死去。77歳。大阪市。
- 岡井泰雄(おかい・やすお) 昭12専二英・16大法。12月4日死去。96歳。佐倉市。
- 阪口篤美(さかぐち・あつみ) 昭25専二商・27学二商、校友会代議員。12月10日死去。84歳。大阪市。
- 勝 章(かつ・あきら) 昭23専一商・25学一商、タム取締役会長。12月12日死去。80歳。東大阪市。
- 久保正雄(くは・まさお) 昭27学一法、常陽代表取締役。12月12日死去。79歳。香芝市。
- 浜田耕一(はまだ・こういち) 昭44学一法、弁護士・浜田耕一法律事務所。12月12日死去。74歳。高知市。
- 海野克利(うんの・かつとし) 昭51学一商、百五銀行常務取締役、三重中勢支部副支部長。12月23日死去。53歳。津市。
- 酒井彦一(さかい・ひこいち) 昭25高一・29学一商、元関西大学学務課長・元法人評議員、元校友会常議員・元代議員。12月23日死去。81歳。吹田市。
- 菅浜武司(すがはま・たけし) 昭24高二商・28学二経。平成20年1月6日死去。77歳。吹田市。
- 松嶋 章(まつしま・あきら) 昭18大予二・21大経。1月9日死去。84歳。宝塚市。
- 前田鐵雄(まえだ・てつお) 昭41高一・45学一経、酒類卸・前田代表取締役会長。1月10日死去。60歳。池田市。
- 山手 有(やまて・たもつ) 名誉教授・元工学部応用化学科教授、専門は無機材料。1月22日死去。85歳。西宮市。
- 福田一夫(ふくだ・かずお) 昭25学一政、元大阪府議会事務局局長。1月24日死去。79歳。堺市。
- 今井和幸(いまい・かずゆき) 昭29学二法、元兵庫県副知事・元サントレヴィジョン会長、元法人評議員、元校友会代議員・元兵庫県庁秀麗会会長・元神戸支部支部長。1月27日死去。76歳。神戸市。
- 石田主計(いしだ・かずえ) 昭40学一法、イシダスタジオ社長。1月31日死去。65歳。姫路市。
- 堅田傳三(かただ・いさく) 昭44学工化、堅田測量登記事務所、元八尾支部顧問。2月21日死去。61歳。八尾市。
- 島田陽夫(しまだ・はるお) 昭29学一法、未来塾。2月24日死去。74歳。延岡市。

タッチで鮮やかに書き上げた作品だと自負している。(A・K)

関大人の誇りを

1枚

持ちたい！

「関西大学校友カード」にご入会を!!

もう一度青春!!

関大人の第二の学生証、それは「関大校友カード」
総合図書館の入館証作成などに利用。
関西大学校友だけが手にすることのできる、
大学独自のサービスと特典を備えたクレジットカードです。
校友会の会員証的機能も備え、カードの所持によって校友の絆を
深めることを目的に発行するものです。

使うほどに在学生を支援！
先輩の愛をカタチに

ご利用代金の還元金(利用額の0.5%)が学生支援等に活用
これまでの還元金すでに1億円以上！
(みなさまに特別な負担はなく、また特典やポイントもこれまでと変わることはありません。)

校友だから共有&実感

広がる校友の輪・和・話
全国の校友が経営または関係する会社・ホテル・旅館・レストラン・
スポーツ施設・専門店などの割引等の優待やサービスがあります。

本来のポイント・特典はそっくりそのまま

もちろん、各カード会社独自のサービスや特典は通常どおり、
校友の皆さまに特別な負担はありません。

■関西大学校友カードで・・・

皆様のカード利用額の0.5%が
カード会社から還元され、
学生支援基金等に活用されます。

■すでにクレジットカードをお持ちの方は・・・

すでにお持ちのカードと合わせて、関大校友カードを持っていただけます。
もしも切り替えをご希望の方は、関大校友カード到着後、旧カードの退会
手続きをしてください。
詳しくはカード裏面に記載の各発行会社にお問い合わせください。

校友カードに関するお問い合わせは

■■■関西大学校友会事務局■■■

〒564-8680

吹田市山手町3-3-35 関西大学会館内

TEL.06(6368)0041～0045

FAX.06(6380)8476



結婚

(株)ブライダルは
関西大学校友の皆様の
「結婚」を応援します。



30年の実績

(株)ブライダルは今まで法人福利厚生、官公庁、各大学会報誌などで、数多くの
方々の結婚のお世話をさせて頂いております。少子化問題にも『結婚』という
形で社会に貢献できる企業を目指しており、この度賛同を得て「関大コース」
を設立致しました。この「関大」を見たとおっしゃってくだされば、校友の
皆様、大学教職員の方々はもとより、ご家族の方でも特別に、「結婚」を特典付
(会員サポート費50%OFF)にてお世話させていただきます。

関大コース

会員サポート費 **50% OFF**

ブライダルコース ¥220,500 ▶ ¥189,000 etc.

エクセレントコース ¥378,000 ▶ ¥330,750 etc.

●ミドル・シニアの方々のプランにも特典がございます。

価格は登録料・会員サポート費・月会費(12回分)の税込総額です。

期間限定、男性優待キャンペーン実施中です。お気軽にお問い合わせ下さい。



株式会社 **ブライダル**

Network 東京・横浜・湘南・浜松・豊橋・名古屋・岐阜・大阪

名古屋本社 〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-13 コスモ栄ビル9F
東京本社 〒163-0528 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル28F
大阪支社 〒530-0001 大阪市北区梅田1-8-17 大阪第一生命ビル10F



お問い合わせ
(月曜定休)

0120-415-412

ホームページ
携帯サイト

<http://www.bridal-vip.co.jp>
<http://www.bridal-vip.net/m/>

上のQRコードにて携帯
サイトに簡単にアクセス
できます。(一部対応し
ない機種がございます。)